

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

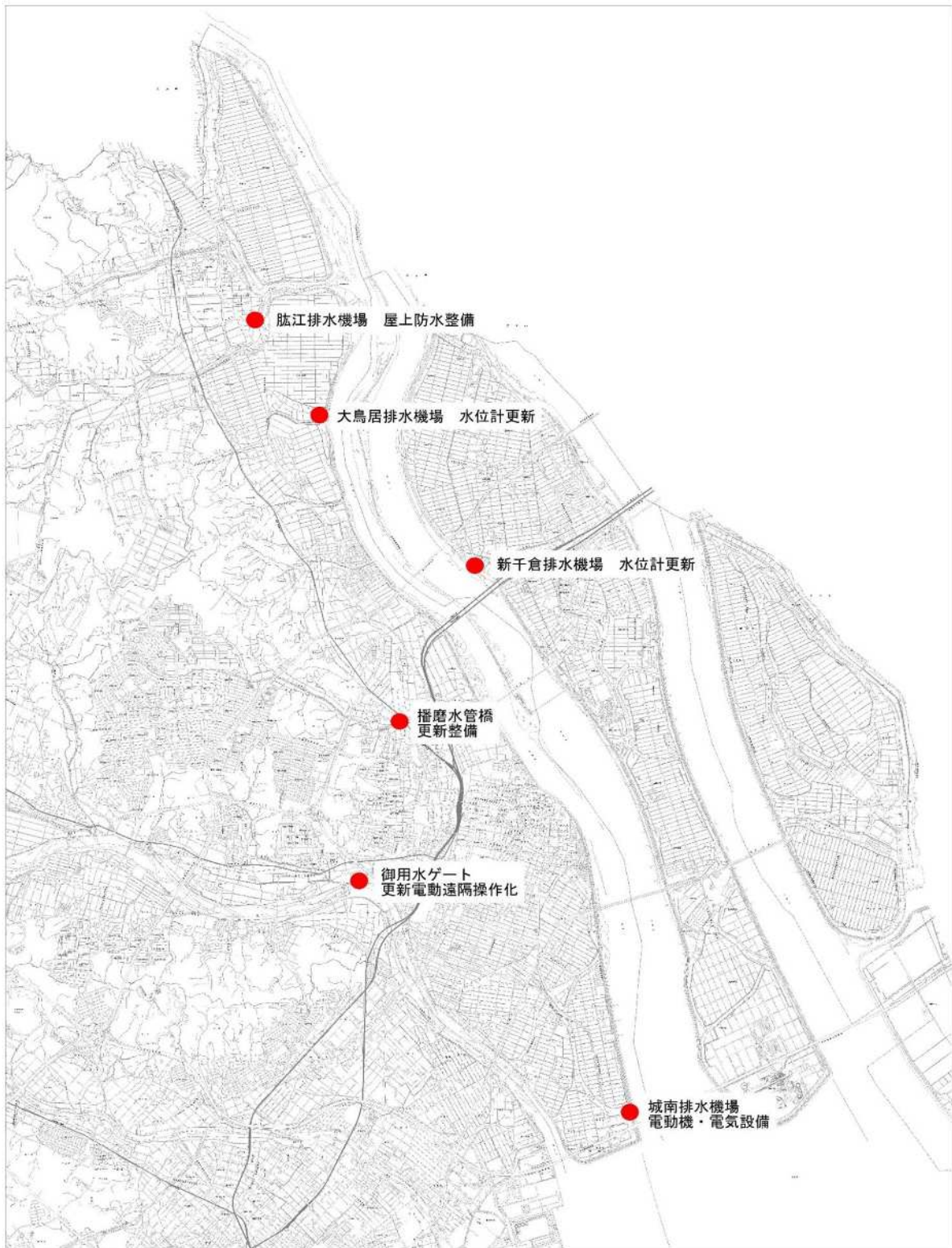
事業名称	中事業 土地改良事業費	予算区分	款 項 目 大事業 市単事業費	農林水産業費 農林水産業費 農地総務費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	12 つくる責任、つかう責任		
基本計画	農林業	13 気候変動に具体的な対策を		
基本事業	農業生産基盤の強化および整備	15 陸の豊かさを守ろう		
事業目的				
安定的な農業経営の持続のため農業基盤を保全・整備する。				
主な事業内容・進捗				
<p>用排水路・農道等の各種農業用施設を対象に、緊急対応が必要とされる施設や、各地区より要望があった施設について、現地調査を実施し、更新・改修等の方針を検討した上で、安全に、また効果的に事業を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用排水路等維持改修工事 ・農道等維持改修工事 ・揚排水施設改修工事 ・低濃度PCB運搬処分 ・地元主体事業負担金 				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		44,500	19,000	25,500
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	19,500		19,500
	その他	2,000	2,000	0
	一般財源	23,000	17,000	6,000
令和8年度その他財源内訳		ふるさと・水と土保全基金繰入金 2,000千円		



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

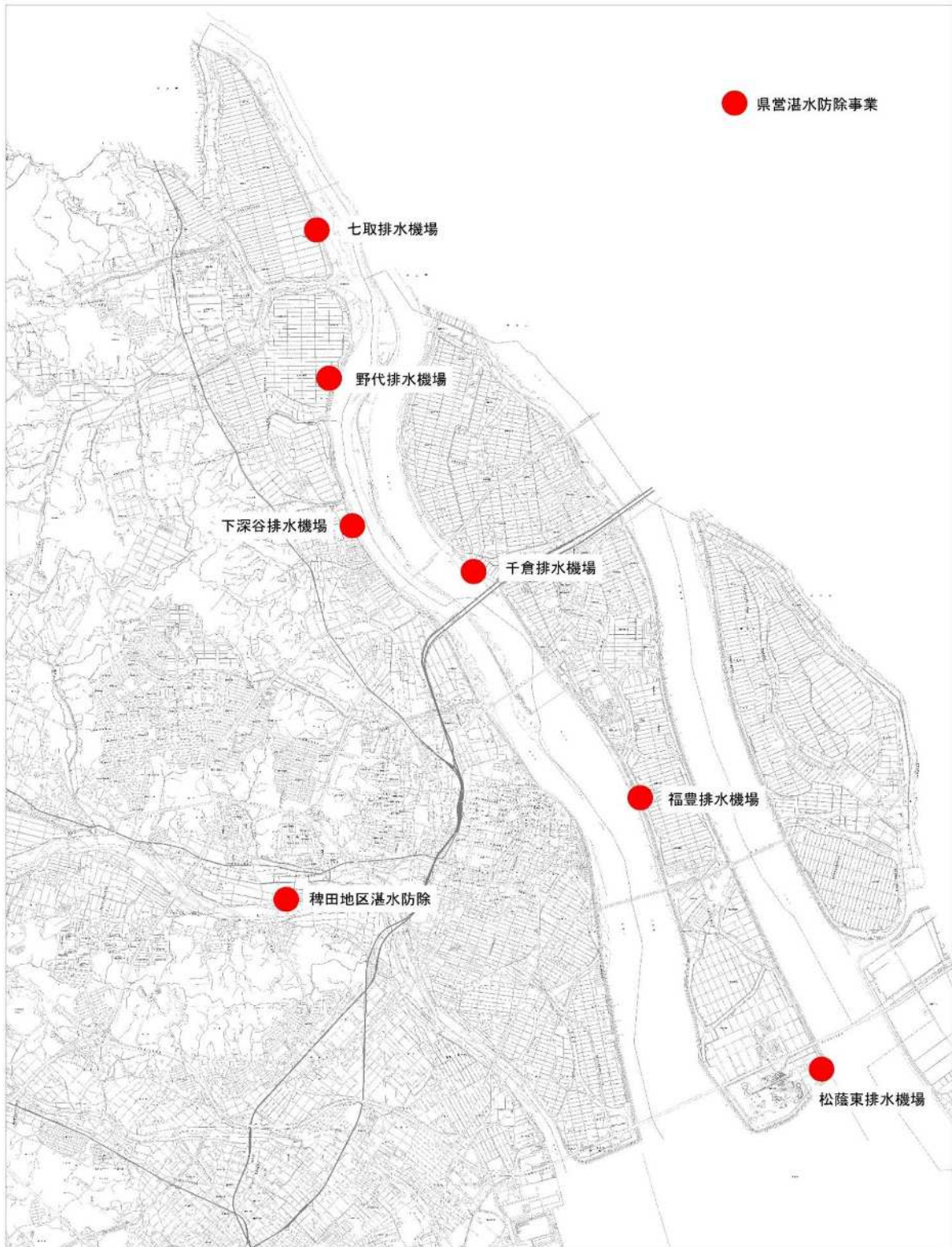
事業名称	中事業 土地改良施設維持管理適正化事業費	予算区分	款 農林水産業費 項 農林水産業費 目 農地総務費 大 事業 土地改良施設維持管理適正化事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	12 つくる責任、つかう責任		
基本計画	農林業	13 気候変動に具体的な対策を		
基本事業	農業生産基盤の強化および整備	15 陸の豊かさを守ろう		
事業目的				
土地改良施設(頭首工、ポンプ場、樋門、溜池、水路等)を維持管理するにあたり、現在、経年により機能低下している施設について、適宜に整備補修を実施することにより、所有の機能を回復し適正な維持管理を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>①令和8年度工事箇所 桑名地区 城南排水機場・御用水ゲート・播磨水管橋 多度町(地区) 大鳥居排水機場・肱江排水機場 長島町(地区) 新千倉排水機場 ※事業負担割合:(通常)国30%、県30%、市40%、(防災減災)国50%、県20%、市30%</p> <p>②各土地改良区が実施する適正化事業に対する負担金</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		158,675	119,925	38,750
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	97,000	69,900	27,100
	一般財源	61,675	50,025	11,650
令和8年度その他財源内訳		土地改良施設維持管理適正化事業交付金 97,000千円		



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 湛水防除事業費	予算区分	款 農林水産業費 項 農林水産業費 目 農地総務費 大 事業 国土強靱化推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	12 つくる責任、つかう責任		
基本計画	農林業	13 気候変動に具体的な対策を		
基本事業	農業生産基盤の強化および整備	15 陸の豊かさを守ろう		
事業目的				
農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等を湛水被害から未然に防止するため排水機場の新設又は改修等を行う。				
主な事業内容・進捗				
<p>三重県が主体で行う県営事業(湛水防除事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下深谷地区(下深谷排水機場) ・福豊地区(福豊排水機場) ・野代地区(野代排水機場) ・松蔭地区(松蔭東排水機場) ・七取地区(七取排水機場) ・稗田地区(排水ゲート・排水路) ・千倉地区(千倉排水機場) (国55%、県35%、市10%) <p>県営湛水防除事業 令和9年度 下深谷地区・福豊地区・野代地区・松蔭地区・七取地区・稗田地区・千倉地区:更新工事 令和10年度 下深谷地区・福豊地区・野代地区・松蔭地区・七取地区・稗田地区・千倉地区:更新工事</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		19,500	55,500	▲ 36,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	17,500	49,900	▲ 32,400
	その他			0
	一般財源	2,000	5,600	▲ 3,600
令和8年度その他財源内訳				



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：農林水産課

事業名称	中事業 ため池等整備事業費	予算区分	款 農林水産業費 項 農林水産業費 目 農地総務費 大 事業 国土強靱化推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	12 つくる責任、つかう責任		
基本計画	農林業	13 気候変動に具体的な対策を		
基本事業	農業生産基盤の強化および整備	15 陸の豊かさを守ろう		
事業目的				
豪雨や大地震時、農業用ため池の堤体が損傷した場合に農作物や農業用施設、一般家庭、公共・公益施設等の洪水被害を未然に軽減・防止することを目的として堤体等の改修を行う。				
主な事業内容・進捗				
<p>・三重県が主体で行う事業(ため池等整備事業) 令和8年度 事業箇所 ①馬の頭新ため池・馬の頭ため池・目細ため池(継続) 駒ヶ谷ため池(県営事業着手) 事業負担割合:国55%、県35%、市10%</p> <p>・桑名市によるため池整備等に係る事業調整 ②上深谷地区ため池 事業計画調整</p> <p>県営ため池等整備事業 ・令和9年度 ①馬の頭新ため池・馬の頭ため池・目細ため池・駒ヶ谷ため池(継続) 口ため池・中ため池・奥ため池(県営事業着手) ・令和10年度 ①馬の頭新ため池・馬の頭ため池・目細ため池・駒ヶ谷ため池・口ため池・中ため池・奥ため池(継続) ②ため池廃止等事業(事業着手)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		12,000	15,900	▲ 3,900
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	8,100	7,100	1,000
	その他			0
	一般財源	3,900	8,800	▲ 4,900
令和8年度その他財源内訳				



令和8年度 事業概要書【一般会計】

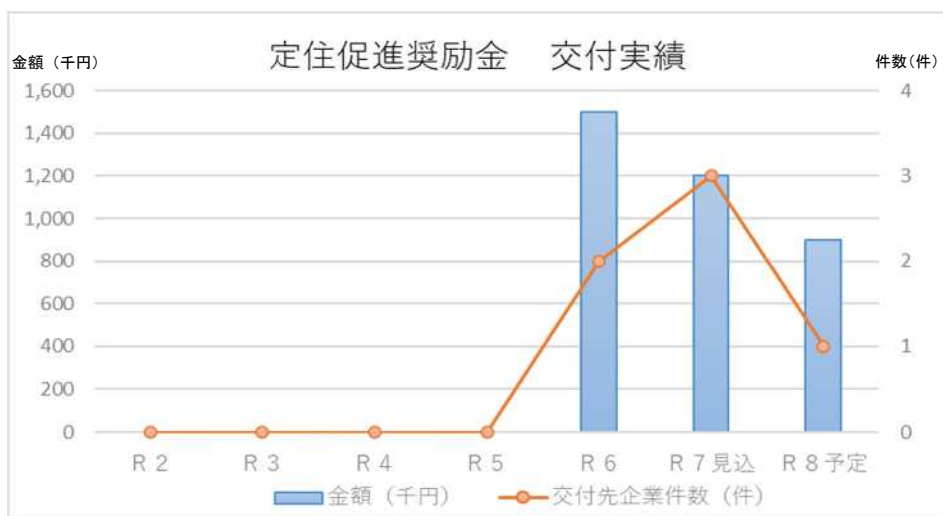
所属：企業誘致課

事業名称	中事業 企業等誘致奨励金	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 商工業振興費 大 商工業振興事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	8	働きがいも経済成長も	
基本計画	工業	9	産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本事業	企業誘致の推進	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
奨励金による企業立地の促進を通じて、税収の増加に伴う安定した財政基盤を確立し、持続可能なまちづくりを推進する。				
主な事業内容・進捗				
<p>多度南部エリアの産業誘導ゾーン等に立地(増設)した民間企業に対して、立地奨励金及び定住促進奨励金等を交付する。</p> <p>●立地奨励金の概要 <固定資産税相当額に対する助成> ・期間:3年間 ・限度額:3億円(1年間1億円まで) ・税額に対する補助割合:1年目100%、2年目75%、3年目50% ・令和8年度交付予定:12社、195,917千円(1年目5社、2年目5社、3年目2社)</p> <p>●定住促進奨励金の概要 <立地奨励金の対象事業者が、指定期間内において、新規従業員または新規転入従業員を1年以上雇用したことに対する助成> ・限度額:5,000万円 ・1名につき、30万円の助成 ・令和8年度交付予定:1社、900千円(3名分)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		196,817		196,817
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	196,817		196,817
令和8年度その他財源内訳				

企業等誘致奨励金 交付実績の推移



	交付先企業件数（件）	金額（千円）
R 2	3	21,028
R 3	4	28,313
R 4	5	47,499
R 5	4	37,414
R 6	4	33,883
R 7 見込	7	138,638
R 8 予定	12	195,917



	交付先企業件数（件）	金額（千円）
R 2	-	-
R 3	0	0
R 4	0	0
R 5	0	0
R 6	2	1,500
R 7 見込	3	1,200
R 8 予定	1	900

※令和2年9月より制度運用開始

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：企業誘致課

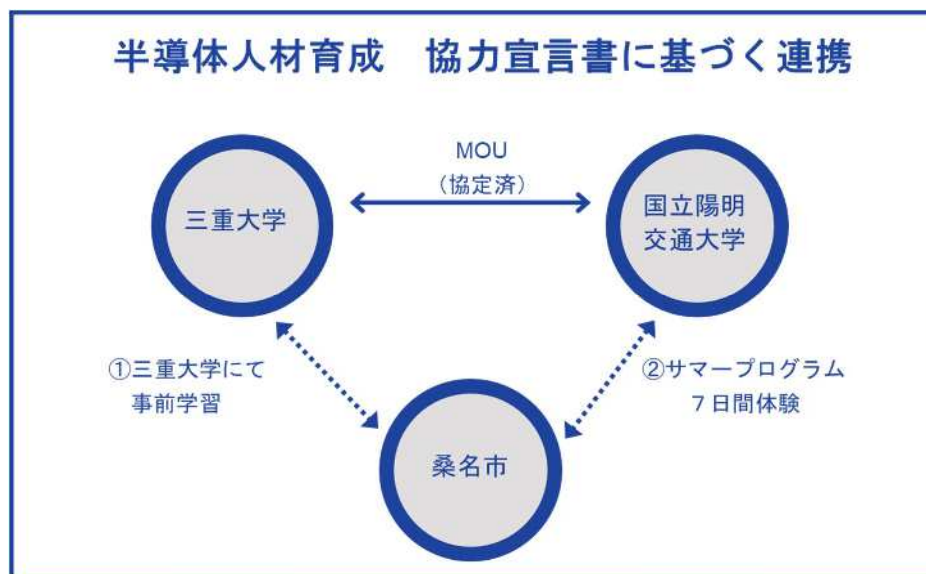
事業名称	中事業 世界を目指す若者応援事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 商工業振興費 大 商工業振興事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	8 働きがいも経済成長も		
基本計画	工業	9 産業と技術革新の基盤を作ろう		
基本事業	その他	17 パートナーシップで目標を達成しよう		
事業目的				
<p>本市の台湾ミッションにおいて、半導体産業をはじめとしてグローバルに活躍できる人材育成を図るため、世界の半導体業界を牽引する国立陽明交通大学(台湾)、三重大学、本市の三者による「協力宣言書」を締結した。本事業は、同宣言書に掲げられた協力項目に基づき、市内にあるスーパーサイエンスハイスクール(SSH)認定校に在学する高校生を対象とし、世界トップクラスの半導体教育・研究に触れる機会を創出することにより、将来の半導体分野を担うグローバル人材を桑名から輩出することを目的とする。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>市内にあるスーパーサイエンスハイスクール(SSH)認定校に在学する高校生を対象に、国立陽明交通大学が主催するサマープログラムに参加する生徒20名を募集・選考する。参加生徒は、グローバルに活躍できる半導体人材になれるように、国立陽明交通大学において半導体技術・研究等のサマープログラム研修を受講する。市は、サマープログラムの受入調整や渡航手続きのコーディネート等を行うとともに、参加費用の一部を支援し、経済的負担の軽減を図ることで、対象生徒の参加機会の充実・確保を行う。</p> <p>《令和8年度》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月 募集 ・5月 参加生徒の推薦 審査、交付決定 ・8月 サマープログラムに参加 ・10月以降 実施報告会開催 <p>【主な対象要件】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象校:スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に認定された市内高等学校 ・対象人数:20名 <p>【支給金額】</p> <p>一律20万円/人</p> <p>【主な対象経費】</p> <p>往復渡航費、授業料・教材費、サマープログラム等への参加費、滞在費等</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		5,675		5,675
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	5,675		5,675
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳		産業振興基金繰入金 5,675千円		

国立陽明交通大学（台湾） サマープログラム



国立陽明交通大学 サマープログラムの内容

半導体業界で世界トップクラスの陽明交通大学 (NYCU) が主催するサマープログラムは、半導体分野をはじめとした科学技術を学ぶだけでなく、企業訪問や文化交流も体験可能となっている。



国立陽明交通大学 サマープログラム参加に向けて

- ① 三重大学にて、半導体の基礎知識を学ぶための事前学習を実施
- ② 国立陽明交通大学にて、サマープログラムを体験

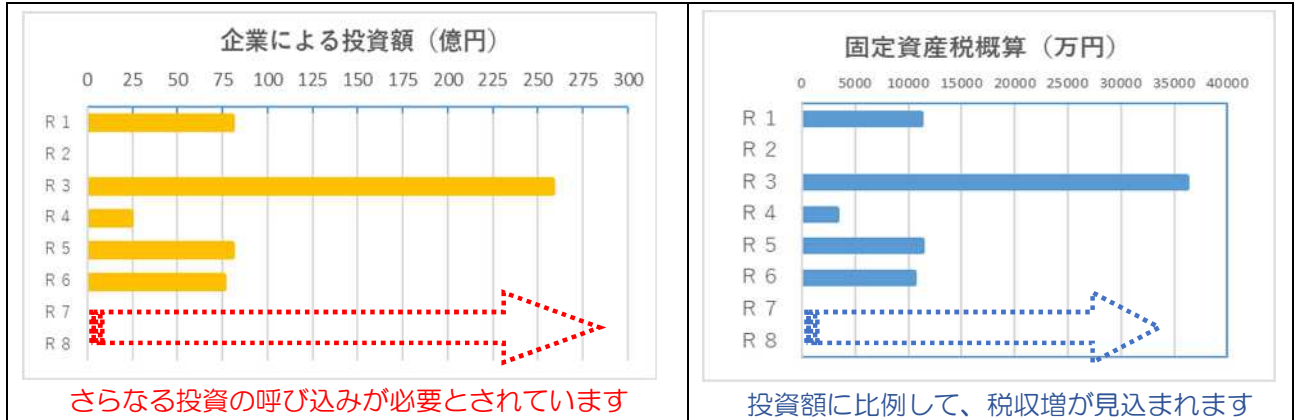
令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：企業誘致課

事業名称	中事業 企業誘致トップセールス事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 商工業振興費 大 商工業振興事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	8 働きがいも経済成長も		
基本計画	工業	9 産業と技術革新の基盤を作ろう		
基本事業	企業誘致の推進	11 住み続けられるまちづくりを		
事業目的				
<p>データセンター、半導体、次世代エネルギー関連分野などの成長分野をターゲットに企業誘致を推進し、税収の増加に伴う安定した財政基盤の確立、生産年齢人口の増加、定住人口の拡大を図る。また、市のトップである市長自らがまちの魅力、立地環境を伝えることにより、企業との信頼関係構築、投資判断の最終意思決定を促し、企業から選ばれるまちを目指す。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>市長によるトップセールスを効果的に実施するため、国内外の企業や関係機関等を訪問するとともに、企業ニーズの把握及び本市の魅力発信に資する各種プロモーション活動を展開する。 あわせて、企業誘致活動の質や精度を高めるため、企業誘致特設HPやパンフレットによる情報発信、展示会やセミナーでのPR活動、台湾をはじめとした外資系企業へのアプローチ等、多角的な営業活動を展開する。</p> <p>①市長トップセールス 国内のみに留まらず、台湾に向けた企業誘致トップセールスを促進するための各種経費</p> <p>②企業訪問・営業活動など 企業訪問、半導体企業誘致に関する先進地視察、セミナーのブース出展等、多岐にわたる営業活動を展開するための経費</p> <p>③アンケート調査による立地意向確認 企業へのアンケート調査を実施し、立地動向を把握するための経費</p> <p>④特設HPや用地パンフレット等によるPR 桑名市を積極的にPRするため、各種ツールを充実させるための経費</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		5,604		5,604
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	5,604		5,604
令和8年度その他財源内訳				

これまでの企業誘致の成果（立地協定実績より）

企業による投資額、固定資産税概算【年度別】



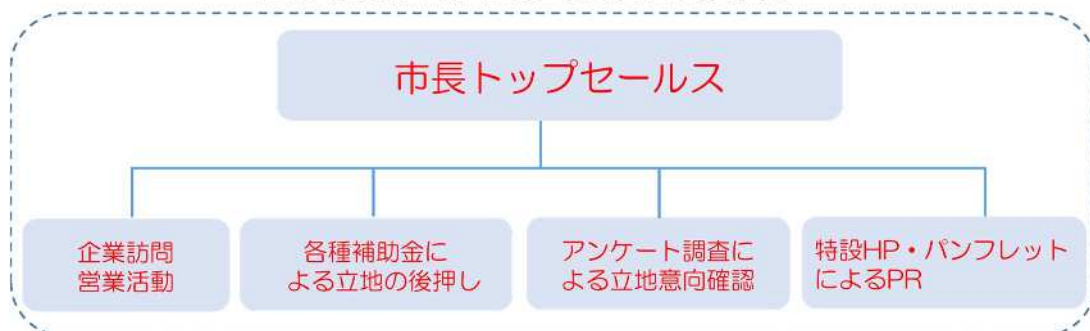
	企業による 投資件数	企業による 投資額	固定資産税 概算見込額（単年）
R 1	3	80億円	1億1,200万円
R 2	0	0	0
R 3	7	258億円	3億6,120万円
R 4	2	23.7億円	3,318万円
R 5	5	80.3億円	1億1,242万円
R 6	4	75.2億円	1億528万円

企業誘致の目指す姿

桑名市は4つの鉄道と、2つの高速道路及び5つのインターチェンジを有するほか大山田PAスマートICの新規事業化による更なる利便性向上、また国際港湾の名古屋港・四日市港に加え、中部国際空港・名古屋空港も至近距離にあり、優れた広域交通環境を有しています。このような地理的な優位性から、多度南部エリアの産業誘導ゾーンにおいて、今後も民間事業者等による造成計画が進行しています。

このエリアにおいて、付加価値が高くかつ税収が期待できる産業を誘致できるよう、「市長トップセールス」を核とした積極的な誘致活動を展開します。

企業誘致の推進体制(国内・国外)



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 桑名水郷花火大会開催事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 観光費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	プロモーション活動	8 働きがいも経済成長も		
基本事業	観光事業の魅力向上			
事業目的				
夏の風物詩として定着し、歴史ある花火大会を安全・安心に、そして感動できる大会として開催する。				
主な事業内容・進捗				
<p>【主な事業内容】 桑名水郷花火大会開催事業費(14,000千円) 花火大会開催事業費については、市から桑名市観光協会に事業委託しており、会場設営費や警備費、大会運営費等に支出している。</p> <p>【事業進捗状況】 桑名水郷花火大会開催事業費 ・令和4年7月 コロナ禍のイベント開催基準により、5,000人に制限して開催 ・令和5年7月 制限のない桑名水郷花火大会の開催 ・令和6年7月 桑名水郷花火大会開催(約10万人の来場者) ・令和7年7月 桑名水郷花火大会開催(約11万人の来場者)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		14,000	11,000	3,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	14,000	11,000	3,000
令和8年度その他財源内訳				

事業概要

花火大会に係る経費についても、打上げ経費、会場設営、警備員及び会場受付等の人員、中止保険等費用が高騰している。

毎年度新たな課題が出てくるが限られた予算、人、時間から最大限対応し、安全・安心に花火大会を楽しんでいただけるよう、地域の観光的な価値を高めることができるように開催する。

桑名水郷花火大会写真



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 海外プロモーション・ツアー推進事業費	予算区分	款 商工費 項 商工費 目 観光費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	9 産業と技術革新の基盤を作ろう		
基本計画	プロモーション活動			
基本事業	桑名ブランドの推進			
事業目的				
国際交流及びインバウンドの推進を図るため、海外市場を中心とした効果的なプロモーションを実施し、市の認知度向上・誘客促進に繋げる。				
主な事業内容・進捗				
<p>【主な事業内容】 海外プロモーション・ツアー推進事業(9,495千円) 市の認知度向上・誘客促進を目的に、国内外で開催されるイベントへ出展、商談会への参加、情報発信等、効果的なプロモーションを実施する。</p> <p>【事業の進捗状況】 海外プロモーション・ツアー推進事業 市の認知向上・誘客促進を目的として、令和7年度に台湾で開催された台北国際旅行博に初めて出展した。当該イベントでは、ステージイベントの実施やノベルティの配布等を通じて、市の魅力を発信し、来場者や旅行関係者に対する認知向上を図った。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		9,495		9,495
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	9,495		9,495
令和8年度その他財源内訳				

事業概要

【海外プロモーション・ツアー推進事業】

市の認知度向上・誘客促進を目的に、国内外で開催されるイベントへ出展、商談会への参加、情報発信等、効果的なプロモーションを実施する。

■ イベント出展



写真：令和7年度開催の台北国際旅行博

■ 商談会への参加



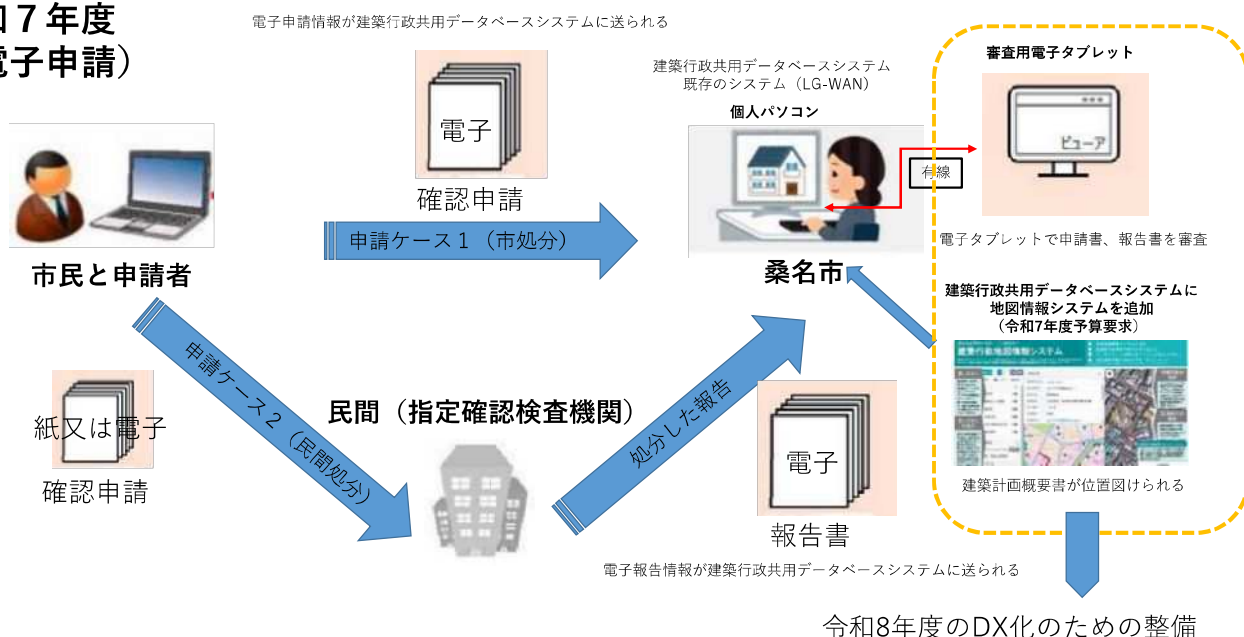
写真：令和7年度台北市で開催された商談会

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市計画課

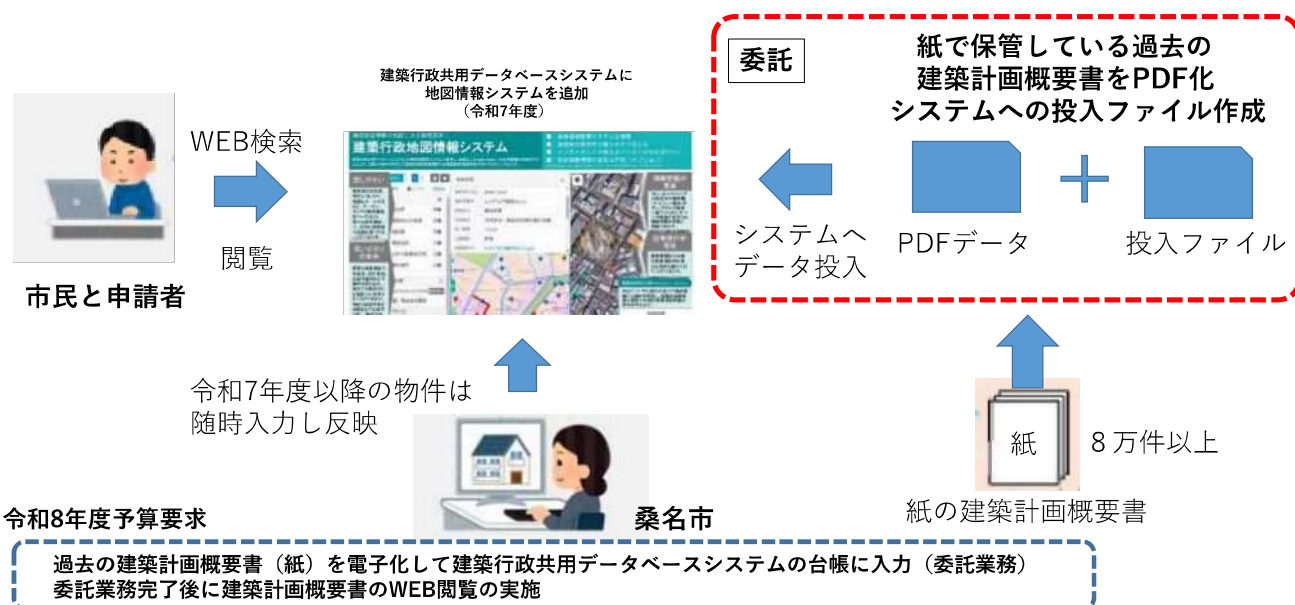
事業名称	中事業 建築行政DX推進事業費	予算区分	款 土木費 項 土木管理費 目 土木総務費 大事業 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	都市デザイン	12 つくる責任、つかう責任		
基本事業	みんなに優しいまちづくり			
事業目的				
<p>建築行政手続におけるオンライン化・デジタル化を推進し、市役所窓口にて開庁時間中のみ可能であったサービスを、Web公開することで、来庁者の負担軽減及び利便性向上を図り、将来的に利用者自らが様々な建築情報を積極的に活用できるオンライン窓口サービスを構築していく。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①建築計画概要書データ登録委託業務(22,187千円) 年間約600件閲覧申請のある『建築計画概要書』は、市役所窓口で、開庁時間中のみ閲覧可能となっており、利用者は閲覧時間や閲覧場所が制約されている。そこで、現在利用している確認台帳システム及び建築行政地理情報システムを活用し、Web上でいつでも閲覧できるよう、紙文書の電子化・システム登録を委託する。</p> <p>②建築行政DX推進事業(598千円) 令和7年度より、電子データによる確認申請や確認報告を開始し、タブレットによる審査を実施している。令和8年度は、電子申請で審査した物件を、タブレットを用いた現場検査を実施する。また、タブレットは窓口に常時設置し、来庁者自らが様々な情報をその場で操作し、必要な情報をより早く取得できるようにする。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		22,785		22,785
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	20,300		20,300
	その他			0
	一般財源	2,485		2,485
令和8年度その他財源内訳				

令和7年度 (電子申請)



令和8年度から電子申請データをタブレットに保存して完了検査を実施

令和8年度 (市民と申請者へのWEB公開に向けて)



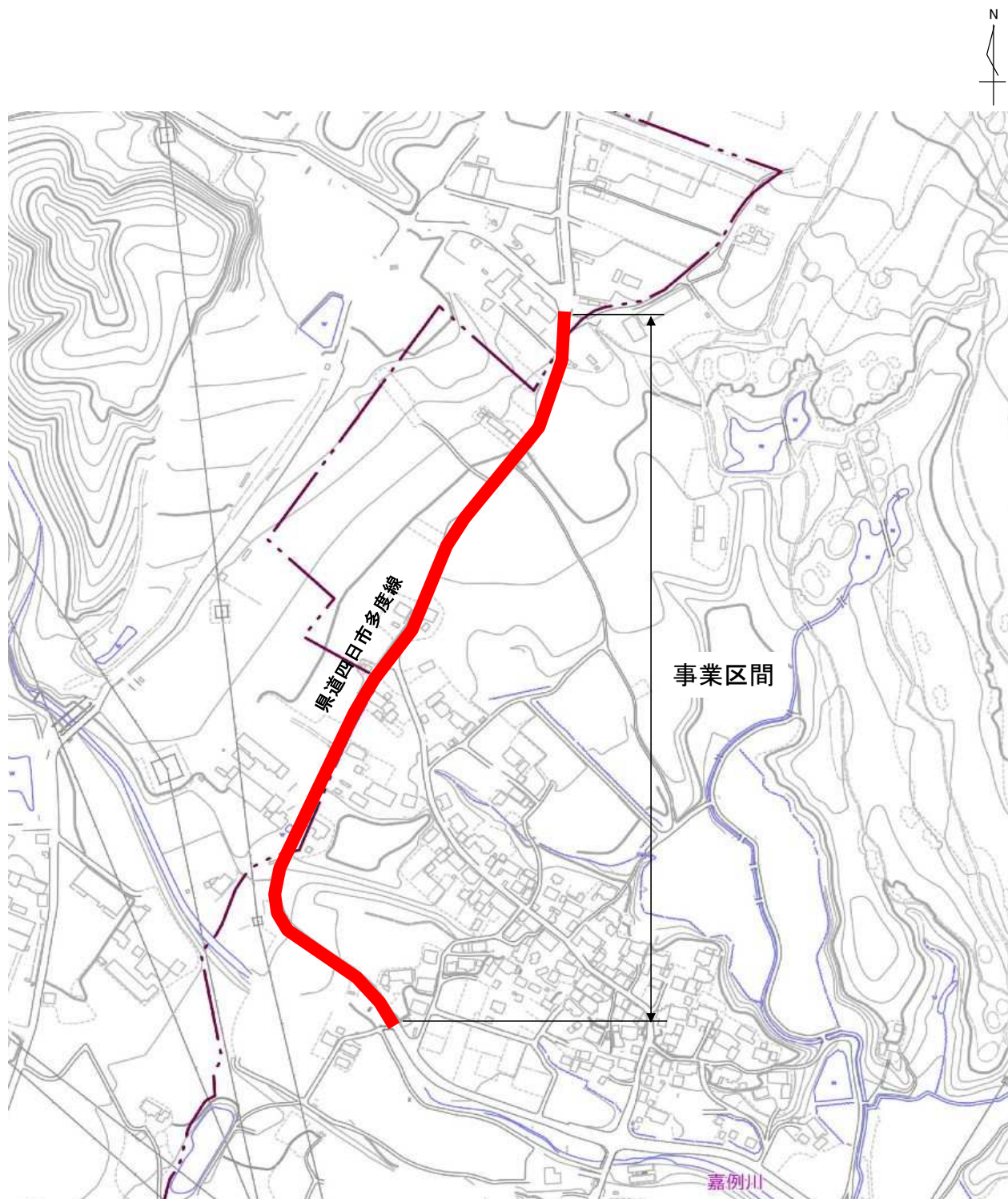
令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：事業推進課

事業名称	中事業 四日市多度線	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	9 産業と技術革新の基盤を作ろう		
基本計画	道路	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	幹線道路などの整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
<p>本路線は桑名市西部を南北に縦断し、東員町及び四日市市への主要アクセス路である。広域的な自動車交通の分散を図り、交通混雑の緩和及び産業振興に資する重要路線として整備するものである。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>【主な事業内容と予算額】 当該路線の幅員狭小区間である嘉例川地区区間を県事業で整備する。 ＜令和8年度＞ ・建設事業負担金 桑名市該当分 5,000千円(市負担金) ・事業主体は三重県であり、市は負担金を支払う。</p> <p>【事業進捗状況(予定)等】 令和8年度：用地交渉・道路排水設計 令和9年度：用地交渉・道路改良工事 令和10年度：用地交渉・道路改良工事</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		5,000		5,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	5,000		5,000
	その他			0
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳				

施行地名	桑名市嘉例川地内	道路名	県道四日市多度線
事業名	四日市多度線		

【位置図】



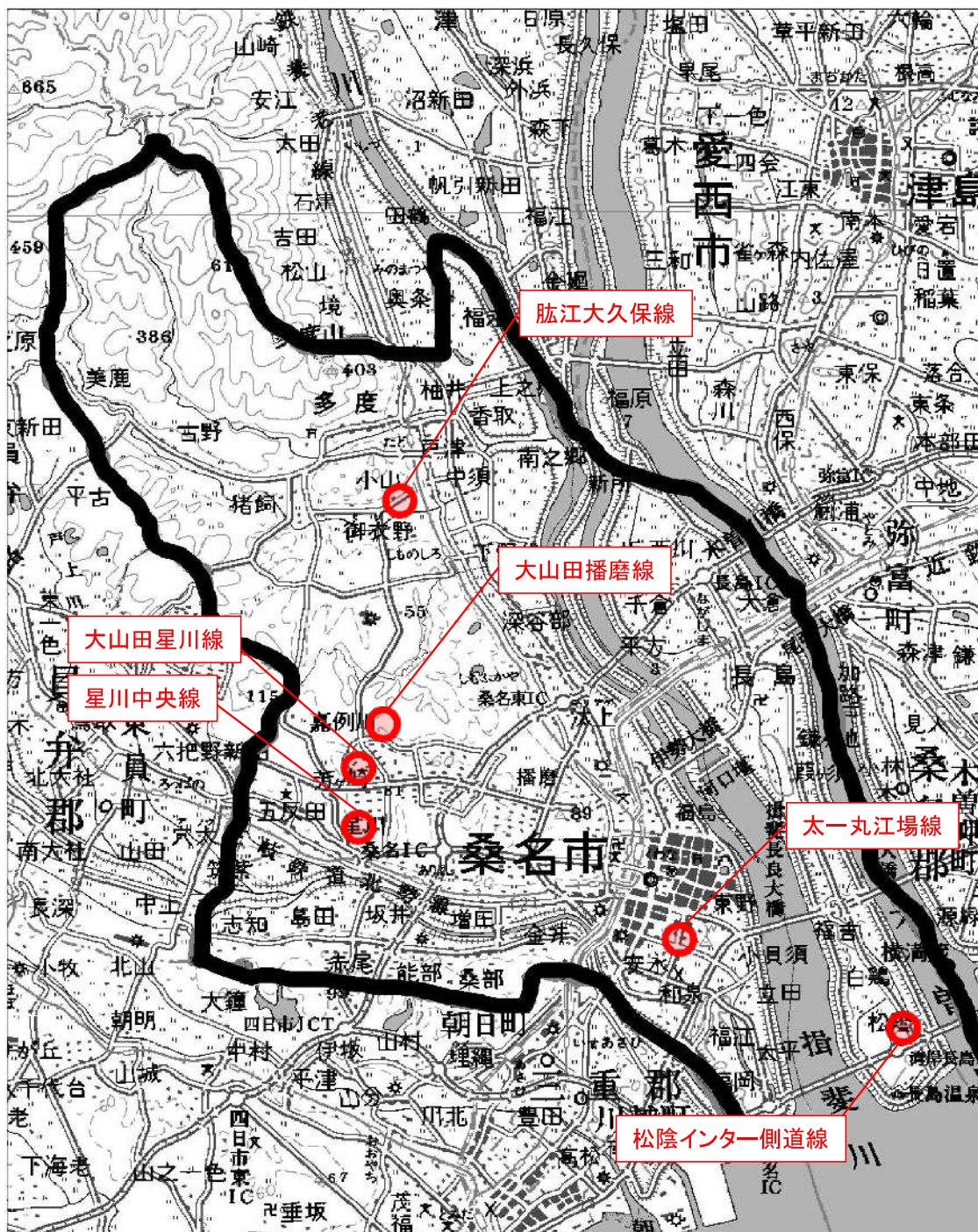
令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 道路防災対策事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	道路	12 つくる責任、つかう責任		
基本事業	道路舗装・付属施設の維持管理	13 気候変動に具体的な対策を		
事業目的				
災害の発生を予防し、災害による被害の拡大を防止することを目的とする。				
主な事業内容・進捗				
<p>◎道路修繕工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道肱江大久保線 L= 640m 26,600千円 ・市道大山田播磨線 L= 650m 35,500千円 ・市道大山田星川線 L= 550m 37,100千円 ・市道星川中央線 L= 535m 28,100千円 ・市道太一丸江場線 L= 560m 27,700千円 ・市道松陰インター側道線 L=1,500m 6,500千円 <p>市道肱江大久保線外5路線の道路修繕工事を実施する。令和8年度は総施工延長L=4,435mの修繕工事を行う。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		161,500	127,632	33,868
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	154,000	127,600	26,400
	その他			0
	一般財源	7,500	32	7,468
令和8年度その他財源内訳				

施工地名	桑名市内	市道名	肱江大久保線外
事業名	道路防災対策事業費		

事業位置図



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：事業推進課

事業 名称	中事業 スマートインターチェンジ等整備事業費	予算 区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 道路新設改良費 大 事業 道路新設改良事業費
----------	---------------------------	----------	---

まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)	
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	9 産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本計画	道路	11 住み続けられるまちづくりを	
基本事業	幹線道路などの整備	12 つくる責任、つかう責任	

事業目的

本事業は、多度南部エリアの産業誘導ゾーン及びスマートIC計画地周辺における企業誘致の促進、スマートIC計画地周辺道路の渋滞緩和、地域住民の利便性向上、災害時の物資輸送路並びに避難経路の確保のため、スマートIC及び一次アクセス道路である都市計画道路桑名北部東員線・都市計画道路大山田播磨線を整備することにより、広域的な交通網の充実を図るとともに市内の幹線道路網を構築することを目的とする。

主な事業内容・進捗

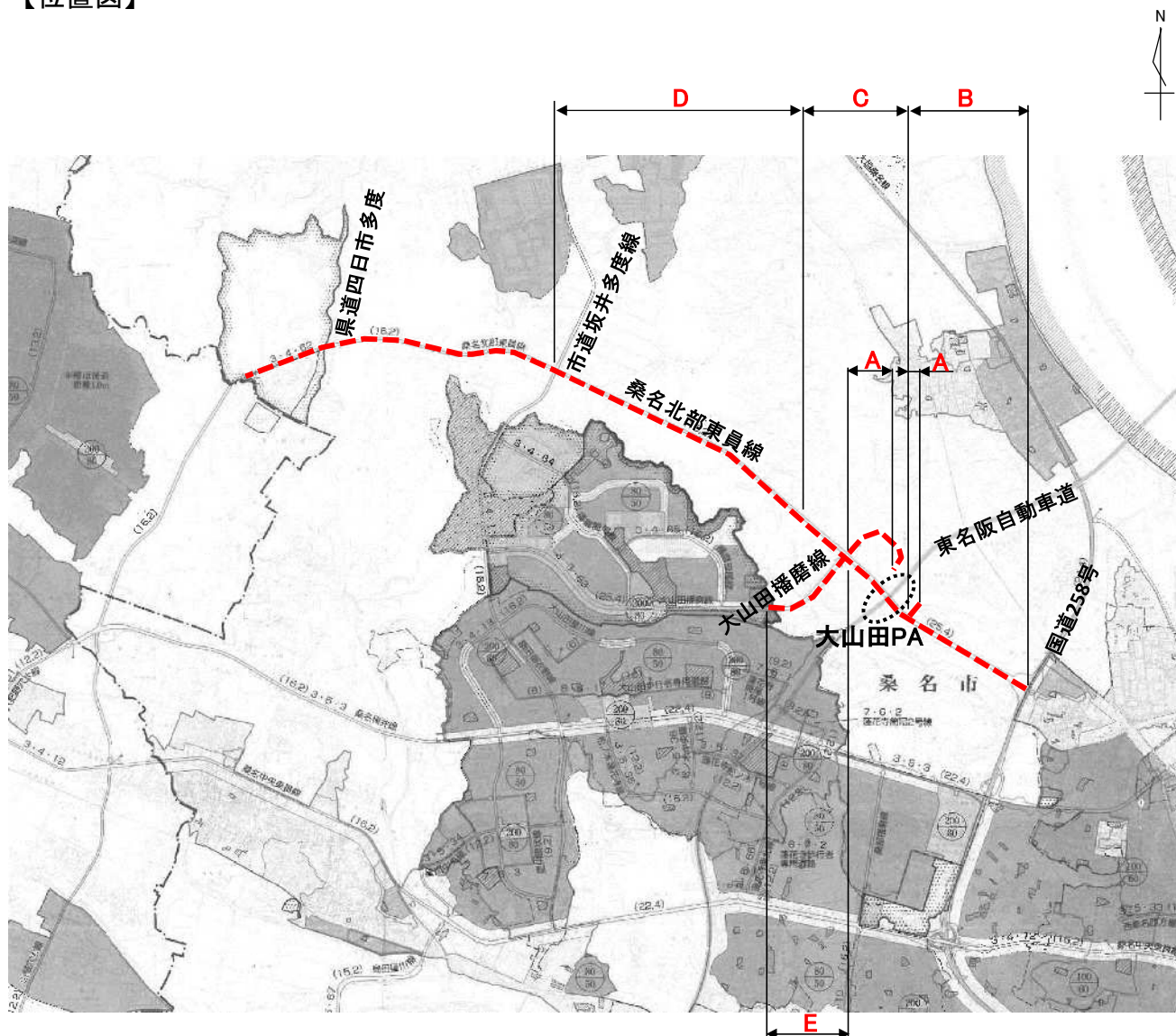
- ①調査・設計業務(32,000千円)
 - ・令和7年度にスマートインターの詳細設計を実施し、区画整理事業の事業進捗に合わせ令和9年度から工事を実施予定
 - ・令和8年度は区画整理地内を除く桑名北部東員線の地元説明会を実施
 - ・桑名北部東員線(東工区)は令和7・8年度に用地測量を実施し、令和8年度に補償調査を実施
 - ・桑名北部東員線(中工区)は令和7年度に用地測量を実施し、令和8年度に補償調査を実施
- ②工事(121,000千円)
 - ・令和7年度に桑名北部東員線の道路と橋梁の詳細設計を実施し、令和8年度は桑名北部東員線における跨高速道路橋のA1橋台の工事を実施
- ③公共施設管理者負担金含む用地取得(231,000千円)
 - ・令和7年度に区画整理地内におけるスマートインター、桑名北部東員線及び大山田播磨線に係る覚書を締結し、令和8年度から公共施設負担金による支払いを実施
 - ・桑名北部東員線(中工区)は令和7年度に用地測量を実施し、令和8年度から用地取得・補償を実施
- ④その他調査・その他業務委託
 - ・令和7年度に希少昆虫類の生息調査を実施し、令和8年度にビオトープ詳細設計及び用地取得・補償を実施(61,000千円)
 - ・高速道路通行止めの事務処理に伴う関係期間協議を実施(3,000千円)
 - ・スマートインターチェンジに係る整備事業支援業務(11,000千円)※継続費設定(令和6～9年度)
 - ・中日本高速道路(株)等へ工事の施工管理を委託(3,000千円)
 - ・各種協議会等事務費(200千円)

予算額(単位:千円)

事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		462,200	219,000	243,200
財 源 内 訳	国支出金	188,000	89,000	99,000
	県支出金			0
	地方債	169,200	80,100	89,100
	その他			0
	一般財源	105,000	49,900	55,100
令和8年度その他財源内訳				

施行地名	桑名市播磨～御衣野地内	道路名	スマートIC・桑名北部東員線・大山田播磨線
事業名	スマートインターチェンジ等整備事業費		

【位置図】



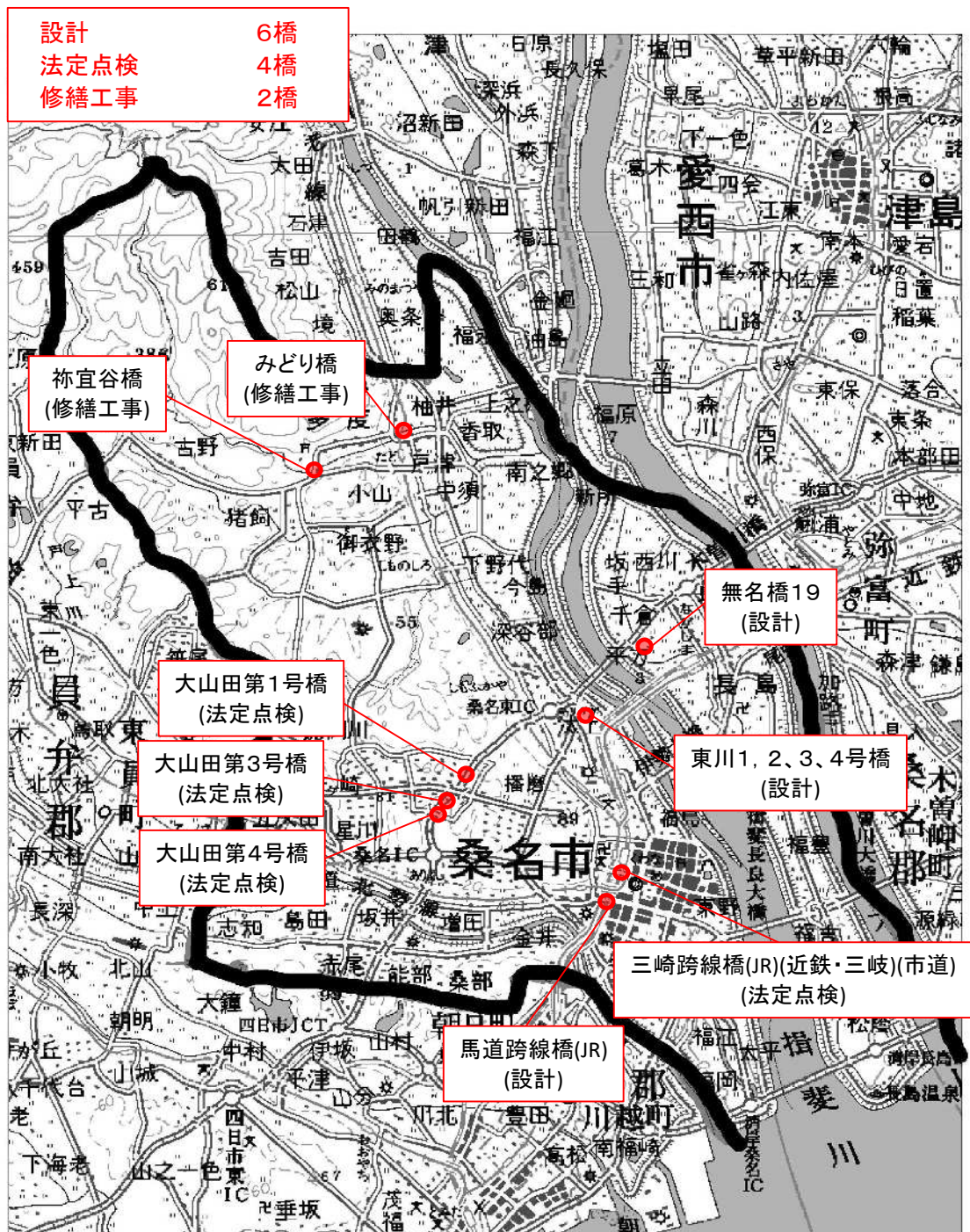
記号	路線名	業務内容
A	スマートインターチェンジ	公共施設管理者負担金(上り) 公共施設管理者負担金(下り)
B	桑名北部東員線(東工区)	補償調査
C	桑名北部東員線(区画整理地内)	道路改良工事(A1橋台) 関係機関協議
D	桑名北部東員線(中工区)	用地取得
		補償
		不動産鑑定
		補償調査
		ビオトープ詳細設計
		ビオトープ用地取得
		ビオトープ補償
E	大山田播磨線	公共施設管理者負担金
		スマートインターチェンジに係る整備事業支援業務
Z	事業全体	SIC・桑名北部東員線施工管理業務委託
	地区協議会・地元説明会事務費	コピー代・印刷費・会場費等

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：土木課

事業名称	中事業 橋梁長寿命化対策事業費	予算区分	款 土木費 項 道路橋りょう費 目 橋りょう維持費 大事業 橋りょう維持補修費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	道路	12 つくる責任、つかう責任		
基本事業	橋りょうの維持管理			
事業目的				
<p>これまでの橋梁の維持管理は、主に致命的な損傷や機能不全に陥った段階で、大規模な補修や橋梁を架け替える等、事後的な補修を行っていた。今後、橋梁の老朽化が急速に増加していくことから、事後的補修では維持管理費が増大する。このため、従来の事後的補修から致命的な損傷が顕在化する前に計画的な補修及び耐震補強を実施し、長寿命化を図る。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①橋梁等法定点検業務(51,000千円:交付率 55%、交付対象額 48,000千円) 大山田1号外3橋の橋梁法定点検を実施する。令和8年度に法定点検N=4橋の点検を行う。 ※今後も引き続き法定点検を実施する。</p> <p>②橋梁長寿命化修繕工事(31,000千円:交付率 55%、交付対象額 30,000千円) みどり橋外1橋の修繕工事を実施する。令和8年度に修繕工事N=2橋の工事を行う。 ※今後、工事は令和10年度まで行い、それ以降はⅢ判定が判明した橋梁を行う予定</p> <p>③橋梁長寿命化修繕設計業務(22,200千円:交付率 55%、交付対象額 20,700千円) 東川1号橋外5橋の橋梁設計業務を実施する。令和9年度に橋梁長寿命化修繕工事をするための設計にかかる委託を橋梁数N=6橋の業務を行う。 ※今後は、法定点検によってⅢ判定が判明した橋梁を行う予定</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		104,200	23,000	81,200
財源内訳	国支出金	54,285	11,000	43,285
	県支出金			0
	地方債	20,500	4,000	16,500
	その他			0
	一般財源	29,415	8,000	21,415
令和8年度その他財源内訳				

施行地名	桑名市一円	市道名	—
事業名	橋梁長寿命化対策事業費		



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市計画課

事業名称	中事業 都市マスタープラン策定事業費	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 都市計画総務費 大 都市計画推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	8	働きがいも経済成長も	
基本計画	その他	9	産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本事業	その他	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
<p>企業誘致の更なる促進を図るにあたり、今後予定している区域区分の変更や用途地域の見直し等の都市計画施策を行うため、都市計画法第18条の2の規定に基づく市の都市計画に関する基本的な方針(桑名市都市計画マスタープラン)を全面改定する。 また、上記方針の改定に合わせて、関連計画である緑の基本計画の全面改定、立地適正化計画の一部改定(防災指針の策定)を行う。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>【事業内容】 ・桑名市都市計画マスタープランの全面改定 ・緑の基本計画の全面改定 ・立地適正化計画における防災指針の策定並びに居住誘導区域の見直し</p> <p>【進捗】 令和7年度 現状把握、課題の整理、基本方針案策定 令和8年度 都市整備構想案、土地利用方針案、緑地の保全検討案、防災指針案、居住誘導区域の設定案の作成 令和9年度 パブリックコメントの実施、桑名市都市計画マスタープラン及び各計画の策定</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		24,060	21,472	2,588
財源内訳	国支出金	2,930	5,700	▲ 2,770
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	21,130	15,772	5,358
令和8年度その他財源内訳				

桑名市都市計画マスタープラン、立地適正化計画、緑の基本計画スケジュール

計 画 名	1 年 目	2 年 目	3 年 目
都市計画マスタープラン	<ul style="list-style-type: none"> ● 現況把握 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎データの収集整理 ・現行計画の達成度検証 ・上位・関連計画との整合性検証 ・アンケート調査の実施 ● 課題の整理 ● 全体構想 <ul style="list-style-type: none"> ・将来都市像・都市づくりの目標（案）の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 全体構想 <ul style="list-style-type: none"> ・将来フレームの設定 ・将来都市構造の検討 ・都市整備の方針（案）の作成 ● 地域別懇談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・地域別懇談会の開催（8地区×1回） ・地域別構想案の作成 ● 計画の進行管理方法の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 都市計画マスタープラン（案）の作成 ● パブリックコメントの実施 ● 都市計画マスタープランのとりまとめ
立地適正化計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 現況及び将来の見通しにおける都市構造上の課題の分析 ● 中間評価 ● 立地の適正化に関する基本的な方針 ● 防災指針 <ul style="list-style-type: none"> ・災害リスク分析 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災指針 <ul style="list-style-type: none"> ・防災指針の検討 ● 居住誘導区域及び誘導施策の設定 ● 都市機能誘導区域及び誘導施設・誘導施策の設定 ● 計画の評価項目の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ● パブリックコメントの実施支援 ● 立地適正化計画のとりまとめ
緑の基本計画	<ul style="list-style-type: none"> ● 現況把握 <ul style="list-style-type: none"> ・基礎データの収集整理 ・現行計画の達成度検証 ・上位・関連計画との整合性検証 ・アンケート調査の実施 ● 課題の整理 ● 基本理念、基本目標 	<ul style="list-style-type: none"> ● 計画のフレーム及び目標水準の検討 ● 緑地の保全及び緑化推進に関する具体的施策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・緑地の保全検討 ・緑化推進の具体的施策の検討 ● 計画の進行管理方法の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ● 緑の基本計画（案）の作成 ● パブリックコメントの実施 ● 緑の基本計画とりまとめ <ul style="list-style-type: none"> ・緑の基本計画（本編・概要版）の作成

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属： 都市計画課

事業名称	中事業 土地区画整理事業補助金	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 都市計画総務費 大 桑名北部東員線整備事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	8	働きがいも経済成長も	
基本計画	その他	9	産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本事業	その他	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
都市計画道路桑名北部東員線を施行地区に含む組合施行の土地区画整理事業に対して補助金を交付し、都市計画道路桑名北部東員線の整備促進並びに工業系企業誘致の促進を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>○土地区画整理事業補助金 施行地区面積20ヘクタール以上、かつ、施行地区に都市計画道路3・5・62号桑名北部東員線の新設又は改築を含み、かつ、当該事業後における施行地区内の道路、公園、緑地又は河川等の公共の用に供する土地の面積の合計が施行地区の面積の20%以上である組合施行の土地区画整理事業に対して、5億円を上限として補助金を交付する。</p> <p><交付対象事業(予定含む)> 播磨西部地区 事業認可 令和6年12月 多度町南部地区 事業認可目標 令和9年度以降</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		150,000	150,000	0
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	150,000	150,000	0
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳		桑名北部東員線整備基金繰入金 150,000千円		

桑名市 土地区画整理事業補助金 について

桑名市では、都市計画道路桑名北部東員線を含むエリアでの土地区画整理事業（組合施行）に対して、補助金を交付します。

対象経費の
1/5

上限
5億円

対象事業
20ha以上

補助対象事業

次の全ての条件を満たす組合施行の土地区画整理事業

- ・ 施行地区の面積が**20ha**以上
- ・ **都市計画道路桑名北部東員線**の新築又は改築を含む
- ・ 事業後の**公共施設用地**が施行地区内の**20%**以上

補助対象経費

- ・ 公共施設整備費
- ・ 付帯事業費
- ・ 整地費
- ・ 調査設計費
- ・ 建築物等損失補償費
- ・ 事務費等

※国庫補助金、公共施設管理者負担金及びその他補助金等を受けた場合には、当該補助金等に相当する部分を除く。

補助金額

- ・ 補助対象経費の**1/5**以内
- ・ 事業毎に上限**5億円**

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：事業推進課

事業名称	中事業 桑部播磨線	予算区分	款 項 目 大 事 業	土木費 都市計画費 街路事業費 街路整備事業費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	9 産業と技術革新の基盤を作ろう		
基本計画	道路	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	幹線道路などの整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
<p>本路線は、桑名市を南北に縦断する幹線道路として都市計画決定を受けており、みえ朝日ICや四日市市方面へのアクセス道路となっている。自動車交通の広域的分散に貢献し、渋滞緩和や産業振興を図る重要な路線として本道路を整備する。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>【主な事業内容と予算額】 当該路線の未整備区間である国道421号から桑部橋南交差点付近までを県事業で整備する。 ＜令和8年度＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建設事業負担金(橋梁下部工・道路工・仮設道路工等) 900,000千円(県事業費) 150,000千円(市負担金) ・事業主体は三重県であり、市は負担金を支払う。(負担率=1/6) ・総事業費:約74.4億円(概算) ・桑名市指定天然記念物ヒメタイコウチ移植後の経過モニタリング調査(事業主体は市) 事後調査費4,048千円※債務負担行為設定(令和6~10年度) <p>【事業進捗状況(予定)等】 令和8年度：橋梁下部工・道路工・仮設道路工、希少昆虫類移植後経過モニタリング調査 令和9年度：橋梁下部工・橋梁上部工、希少昆虫類移植後経過モニタリング調査 令和10年度：橋梁下部工・橋梁上部工、希少昆虫類移植後経過モニタリング調査</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		154,048	88,240	65,808
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	135,000	75,000	60,000
	その他			0
	一般財源	19,048	13,240	5,808
令和8年度その他財源内訳				

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業名称	中事業 桑名駅周辺施設整備事業費	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 土地区画整理事業費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	中心市街地			
基本事業	都市交流拠点の整備			
事業目的				
桑名駅周辺地区整備構想及び桑名駅自由通路整備に合わせ、桑名駅周辺を再編することにより、都市機能の集積を図り、利便性・安全性の向上及び賑わいと活力ある拠点づくりを進める。				
主な事業内容・進捗				
<p>【桑名駅周辺複合施設等整備事業】</p> <p>①桑名駅周辺複合施設等整備事業推進支援・調整等業務 15,947千円 ②桑名駅東口既存埋設物調査検討業務及び仮設計画調査検討業務 9,339千円</p> <p>・令和元年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業者選定委員会開催 ・令和元年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業プロポーザル実施による優先交渉権者決定 ・令和2年度:桑名駅周辺複合施設等整備事業に係る基本協定締結 ・令和8年度～:桑名駅周辺複合施設等整備事業に係る実施協定締結(予定)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		26,251	66,165	▲ 39,914
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	26,251	66,165	▲ 39,914
令和8年度その他財源内訳				

桑名駅周辺複合施設等整備事業



●桑名駅周辺複合施設等整備事業推進支援等業務

- ・駅前広場整備に伴う協議及び提出される書類の技術的支援
- ・優先交渉権者との協議に伴う技術的支援

●桑名駅東口既存埋設物調査検討業務及び仮設計画調査検討業務

- ・駅前広場整備に対する支障物に関する現状把握及び仮設計画の検討

【桑名駅東口】

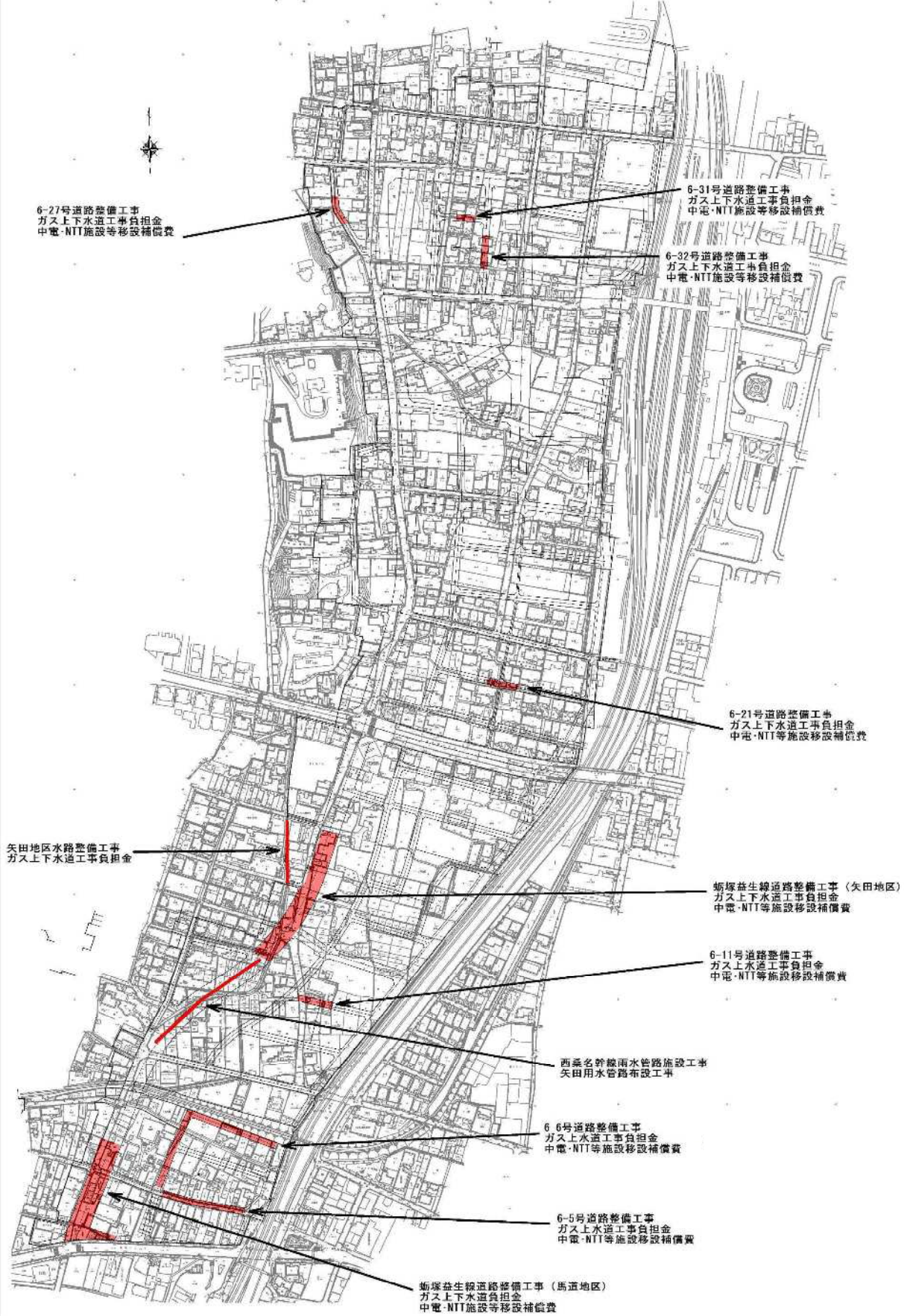


令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：桑名駅周辺整備事務所

事業名称	中事業 土地区画整備事業費	予算区分	款 土木費 項 都市計画費 目 土地区画整理事業費 大 桑名駅西土地区画整理事業費																
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)																	
ビジョン	地理的優位性を活かした元気なまち	11 住み続けられるまちづくりを																	
基本計画	中心市街地																		
基本事業	にぎわいある中心市街地の整備																		
事業目的																			
<p>桑名駅西土地区画整理事業区域はJR・近鉄桑名駅の西側に隣接した桑名市の玄関口であるが、駅へのアクセス道路や駅前広場が未整備で木造密集市街地が連続するなど、早急な都市基盤整備が望まれる地域である。このため、土地区画整理事業により道路・公園・駅前広場・下水道等の公共施設を整備し、ゆとりのある生活環境の造成、駅西口への交通処理の円滑化を図る。</p>																			
主な事業内容・進捗																			
<p>◎桑名駅西土地区画整理事業費 ○土地区画整理事業に伴う建物等移転補償を行う。 ・建物等調査積算業務等委託 49,331千円 ・建物移転等補償 1,370,167千円 ・中断移転住宅定期建物賃借料 19,176千円 ○土地区画整理事業区域内のインフラ整備を行う。 ・道路等整備工事(都市計画道路、区画道路整備、雨水管路施設整備等) 472,220千円 ・道路等設計業務委託 21,700千円 ・工事負担金(水道工事、下水道工事、ガス工事) 70,380千円</p> <p>※(%)は計画に対する進捗率</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>令和6年度末</th> <th>令和7年度末(予定)</th> <th>令和8年度末(予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>換地先使用面積(㎡)</td> <td>95,716(55.7%)</td> <td>116,228(67.6%)</td> <td>124,456(72.4%)</td> </tr> <tr> <td>移転補償契約戸数(戸)</td> <td>410(92.5%)</td> <td>415(93.6%)</td> <td>427(96.3%)</td> </tr> <tr> <td>整備道路延長(m)</td> <td>5,818(69.4%)</td> <td>6,624(79.0%)</td> <td>7,139(85.2%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>○蛸塚益生線の整備を行い、桑名駅西口へのアクセス向上を図るとともに、移転補償や区画道路の整備を進める。</p>					令和6年度末	令和7年度末(予定)	令和8年度末(予定)	換地先使用面積(㎡)	95,716(55.7%)	116,228(67.6%)	124,456(72.4%)	移転補償契約戸数(戸)	410(92.5%)	415(93.6%)	427(96.3%)	整備道路延長(m)	5,818(69.4%)	6,624(79.0%)	7,139(85.2%)
	令和6年度末	令和7年度末(予定)	令和8年度末(予定)																
換地先使用面積(㎡)	95,716(55.7%)	116,228(67.6%)	124,456(72.4%)																
移転補償契約戸数(戸)	410(92.5%)	415(93.6%)	427(96.3%)																
整備道路延長(m)	5,818(69.4%)	6,624(79.0%)	7,139(85.2%)																
予算額(単位:千円)																			
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額															
計		2,091,093	1,985,116	105,977															
財源内訳	国支出金	841,050	458,110	382,940															
	県支出金			0															
	地方債	875,400	968,500	▲ 93,100															
	その他	7,462	7,462	0															
	一般財源	367,181	551,044	▲ 183,863															
令和8年度その他財源内訳		土地売払収入 7,462千円																	

土地地区画整理事業 R8年度 施行予定箇所図



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：都市管理課

事業名称	中事業 市営住宅PPP/PFI導入検討事業費	予算区分	款 土木費 項 住宅費 目 住宅管理費 大 事業 市営住宅整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	納税者の視点で次の世代に責任ある財政に・行財政改革	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	資産の有効活用・モノ	12 つくる責任、つかう責任		
基本事業	公共建築物、いわゆる「ハコモノ」のマネジメント			
事業目的				
<p>市営住宅の更新及び公共施設の削減を目指すため、国から採択を受けたコンサルタント会社が桑名市をモデルとした市営住宅に係るPPP/PFI導入推進事業で市営住宅の集約化等に関する基本構想の策定を令和7年度に行い、その基本構想を具体化するため基本計画を策定しPFI導入可能性調査の実施に向けて、庁内調整を行い基本構想のコーディネートを行う。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>○基本構想コーディネーター業務 基本構想を踏まえ、市の実情に即した市営住宅の更新計画となるよう候補場所や時期などを庁内で調整・すり合わせを行うためのコーディネーター業務を委託する。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		1,000		1,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	1,000		1,000
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳		公共施設整備基金繰入金 1,000千円		

市営住宅PPP/PFI導入検討事業

1 令和8年度の業務

① 基本構想・計画策定準備

基本構想を踏まえ、地域の実情に即した市営住宅の更新計画となるよう候補場所や時期などを庁内で調整・すり合わせを行うためコーディネーター業務を委託する。

② コーディネーター業務委託（委託料：1,000千円）

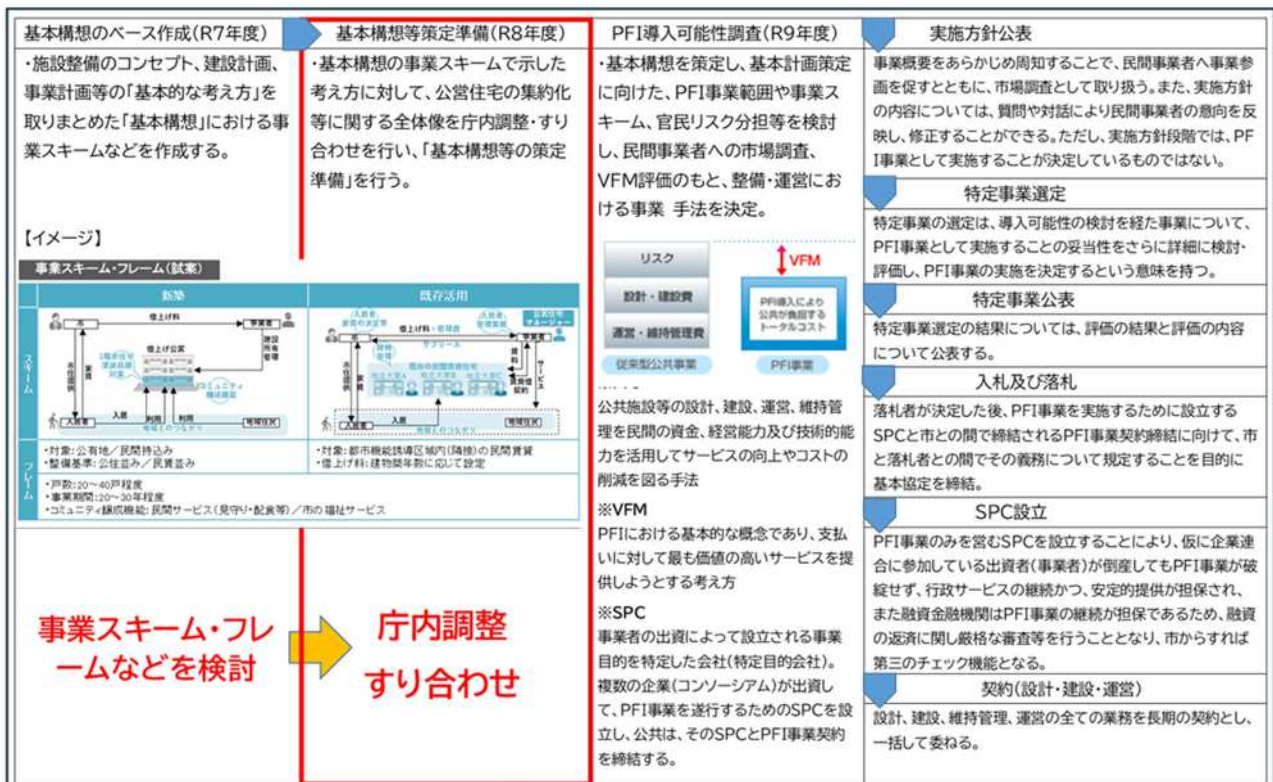
(1) 庁内会議への出席（アドバイス支援）

- ・会議への参加（2回程度）

(2) 庁内会議を受けた基本構想への反映の検討

- ・反映した場合のメリット・デメリットを比較した提案資料の作成

2 事業スケジュール(現時点での想定)



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：消防本部総務課

事業名称	中事業 車両購入費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 常備消防費 大 事業 消防施設整備事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	命を守ることが最優先	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	消防・救急			
基本事業	消防体制の充実強化			
事業目的				
車両整備計画に基づき、桑名市消防本部配備車両1台、大山田分署配備車両1台の計2台を購入する。				
主な事業内容・進捗				
<p>①「予備救急車」の車両購入事業(37,246千円) 近年の救急件数増加により走行距離も増加していることで長期間に及ぶ修理が増加しており、予備車1台では対応できていないことから予備車2台運用とするため、高規格救急自動車を購入する。 ・令和8年4月:車両設計及び仕様書の完成 ・令和8年6月:契約予定 ・令和9年3月:完成及び納車予定</p> <p>②「大山田2」の車両更新事業(58,792千円)【繰越明許費設定】 桑名市消防署大山田分署配備の「大山田2」は更新基準を超過し、その使用頻度の高さから更新が必要なため、消防ポンプ自動車を購入する。 ・令和8年4月:車両設計及び仕様書の完成 ・令和8年6月:契約予定 ・令和9年4月以降:完成及び納車予定</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		96,038	108,754	▲ 12,716
財源内訳	国支出金			0
	県支出金		2,817	▲ 2,817
	地方債	77,900	60,200	17,700
	その他		25,871	▲ 25,871
	一般財源	18,138	19,866	▲ 1,728
令和8年度その他財源内訳				

常備消防費:車両購入費

【高規格救急自動車(桑名市消防本部)】



- ・シャシ(4WD、LED作業灯、LED赤色警光灯等)
- ・積載品(救急資機材一式)
- ・諸費用(中間検査旅費、自賠責保険料、自動車重量税、リサイクル料及び登録諸費用、市有物件自動車損害共済加入料等)

【消防ポンプ自動車(CD-1型)(桑名市消防署)】



- ・シャシ(2WD、ダブルシート、LED赤色警光灯等)
- ・積載品(A2級ポンプ、消防用ホース、管鎗等)
- ・諸費用(中間検査旅費、自賠責保険料、自動車重量税、リサイクル料及び登録諸費用、市有物件自動車損害共済加入料等)

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属： 防災・危機管理課

事業名称	中事業 備蓄用物資等拡充費	予算区分	款 消防費 項 消防費 目 災害対策費 大 事業 避難対策費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	命を守ることが最優先	2	飢餓をゼロに	
基本計画	防災	6	安全な水とトイレを世界中に	
基本事業	防災体制および災害対策機能の強化	13	気候変動に具体的な対策を	
事業目的				
桑名市備蓄・調達基本方針に基づき、災害時に被災者支援に必要な備蓄用物資を計画的に整備する。				
主な事業内容・進捗				
<p>①保存水(15年保存):24本/箱×810箱=19,440本(6,299千円)</p> <p>②食糧 ・ご飯(5年保存):50食/箱×40箱=2,000食(691千円) ・パン(7年保存):50食/箱×37箱=1,850食(999千円)</p> <p>③毛布等 ・防寒アルミシート:5,000枚(1,210千円) ・毛布:10枚/箱×200箱=2,000枚(6,600千円)</p> <p>④トイレ消耗品:100回/箱×70箱=7,000回(1,078千円)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		16,877	16,780	97
財源内訳	国支出金			0
	県支出金	8,438	1,130	7,308
	地方債		3,400	▲3,400
	その他		16	▲16
	一般財源	8,439	12,234	▲3,795
令和8年度その他財源内訳				

備蓄用物資等拡充費について

桑名市では、三重県備蓄・調達基本方針(想定する災害:南海トラフ地震、過去最大クラス)を踏まえ、発災2日目までの対応を見据えた「桑名市備蓄・調達基本方針」を策定している。この「桑名市備蓄・調達基本方針」に基づき、令和8年度に購入を計画している下記の備蓄用物資の整備を行う。

	品目	令和8年度購入数	充足率(令和8年度末時)
1	保存水	9,720L(19,440本)	約53.5%
2	食糧	3,850食	約85.2%
3	毛布等	7,000枚	約68.5%
4	トイレ消耗品	7,000回分	約88.7%
5	トイレトーパー		100%
6	乳児用ミルク		100%
7	哺乳瓶		100%
8	新生児用おむつ		100%
9	大人用おむつ		100%
10	生理用品		100%

※備蓄用物資は消費期限・使用期限等を考慮して、計画的に購入を行っている。

※保存水、食糧、毛布等、トイレ消耗品の充足率は、1日分である。

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 学校施設等解体撤去事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 事務局費 大 事業 財産管理費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	11 住み続けられるまちづくりを		
基本計画	学校教育			
基本事業	その他			
事業目的				
<p>平成23年の多度地区の小学校再編に伴い、多度青葉小学校に統合となり廃校となった旧多度西小学校について、今後の活用先が未定であり、老朽化が著しいため解体を行う。解体後、更地にした上で、引き続き活用先の検討を行う。また、令和8年4月の多度学園の開校に伴い廃校となる多度東小学校、多度青葉小学校、多度北小学校、多度中学校のうち、令和8年度末までに活用先が決まらない学校については、順次解体を行い、更地にした上で引き続き活用先の検討を行う。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①旧多度西小学校の解体に伴う設計業務</p> <p>②閉校小学校 フェンス設置工事</p> <p>③閉校小中学校 備品収集廃棄処分委託</p> <p>【進捗・経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 廃校となる小・中学校の跡地活用に関する第1回住民説明会を実施 ・令和6年度 第2回住民説明会を行った後、サウンディング型市場調査を実施し、跡地の活用先を検討 ・令和7年度 令和6年度に引き続き、跡地の活用先を検討 ・令和8年度 活用先が決まっていない学校について、老朽化の著しい旧多度西小学校から順次解体設計、翌年度に解体工事を行い、更地にした上で再度活用先を検討していく。 ・令和9年度 旧多度西小学校の解体工事、2校目の解体設計 				
予算額 (単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		33,824		33,824
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	8,000		8,000
	その他	18,483		18,483
	一般財源	7,341		7,341
令和8年度その他財源内訳		公共施設整備基金繰入金 18,483千円		

学校施設等解体撤去事業

旧多度西小学校解体工事【設計】

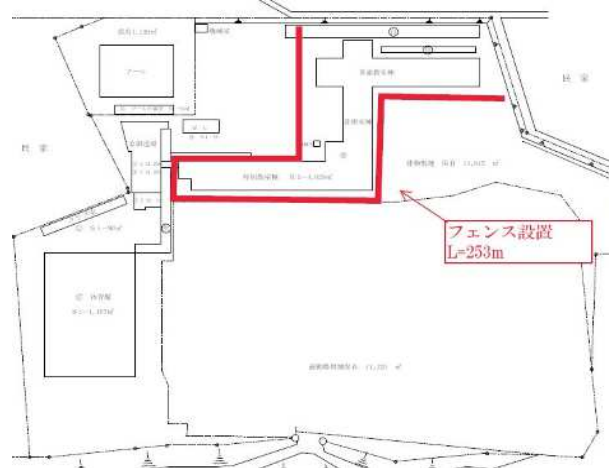
アスベスト調査 110検体

閉校小中学校 フェンス設置工事

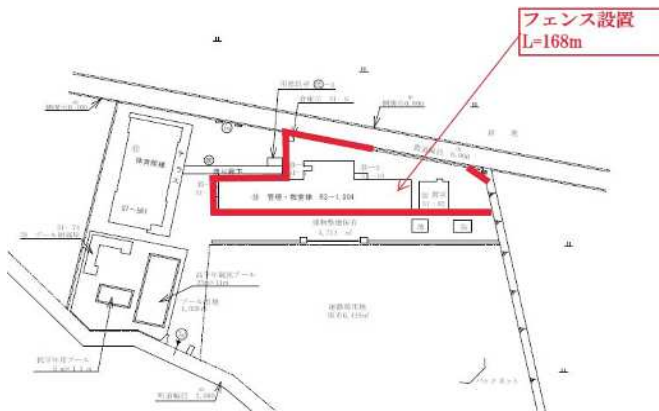
旧多度西小学校



多度中学校



多度青葉小学校



閉校小中学校 備品収集廃棄処分委託

財源

公共施設等適正管理事業債 充当率90% 8,000千円

旧多度西小学校解体工事

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 教育ICT環境整備事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 教育振興費 大 事業 DX(デジタルトランスフォーメーション)推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4	質の高い教育をみんなに	
基本計画	学校教育	9	産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本事業	教育環境の整備	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
<p>現行の学習指導要領で学習の基盤となる資質・能力に定義された情報活用能力を、桑名の子どもたちが9年間の義務教育を通して身に付けられるようにするため、市立学校におけるICT環境の整備を継続的に行っていく。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①ICT環境整備(222,819千円) 教育ICT環境を整備する。(校務用パソコン、指導者用端末、校務支援システム、大型モニター整備等) <契約期間> 令和7年9月～令和12年8月 ※債務負担行為設定(令和6～12年度)</p> <p>②GIGAスクール事業第2期(132,528千円) 学習者用一人一台端末を整備する。(端末賃貸借、ソフトウェア賃貸借、保守関係経費) <契約期間> 令和8年3月～令和13年2月 38,280千円(端末) <契約期間> 令和8年1月～令和12年12月 56,628千円(ソフトウェア) <契約期間> 令和8年1月～令和12年12月 37,620千円(保守) ※債務負担行為設定(令和7～12年度)</p> <p>③ICT環境維持(19,979千円) 教育ICT環境を維持する。(機器等修繕、充電保管庫等移設、運用支援業務委託、回線利用料)</p> <p>④閉校関連(5,918千円) 閉校となる多度地区の小中学校に整備していたICT機器等を撤去し、回線を解約する。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		381,244	383,544	▲ 2,300
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	250,677	230,498	20,179
	一般財源	130,567	153,046	▲ 22,479
令和8年度その他財源内訳	情報システム整備基金繰入金 100,000千円、子ども応援基金繰入金 150,000千円、校務支援システム共同利用負担金 677千円			

教育ICT環境整備事業について

教育ICT環境整備事業の趣旨

現行の学習指導要領を前提にしつつ、一人一台端末の整備をはじめとした急速なICT環境の進展による変化を十分に踏まえ、文部科学省より示された「令和7年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」及び「GIGAスクール構想」に基づき、高度情報化社会を生きる児童生徒に、あらゆる情報を適切に処理し効果的に活用する能力を育むため、全ての教育活動においてICTを活用した総合的な情報教育が実践的に行える環境を整備する。

全ての教育活動において、パソコンやタブレットをはじめとする様々なICT機器の活用が促進されることにより、児童生徒の情報活用力の向上を図ることを狙いとしている。

学校における主な整備内容

- 学習者用一人一台端末の整備・・・児童生徒一人一人にタブレットを整備することでネット接続、動画・写真撮影、教材受け取り・共有・提出などが可能となった。
- 普通教室・特別支援教室及び特別教室への大型提示装置を導入
- 校内無線LAN環境の整備・・・普通教室、特別教室において40人クラスがネットに同時接続できる環境を整備
- 校務用パソコンの整備・・・授業準備や成績処理等で活用。校務支援システムの充実、連絡用ツールの導入

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課

事業名称	中事業 多度地区小中一貫校建設事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 小中一貫校費 大 事業 小中一貫校事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備			
事業目的				
<p>桑名市初の施設一体型小中一貫校である義務教育学校「多度学園」の整備については、設計施工一括発注方式による事業者ノウハウを活かした整備により、現在、計画どおり順調に進捗しており、多度地区における子ども達の健全な発育を目指している。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>多度地区小中一貫校整備事業(497,974千円)</p> <p>多度地区小中一貫校整備事業における2期工事を行う。 令和8年度は多度中小学校校舎及び体育館の解体撤去工事を行うとともに、同校グラウンドを含む学校周辺の施設整備工事(建築・造成)を行う。また、解体撤去工事等に伴う施工監理を行う。 ※当事業は今年度に完了予定 ※継続費設定(令和4～8年度)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		497,974	5,621,328	▲ 5,123,354
財源内訳	国支出金		1,698,535	▲ 1,698,535
	県支出金		5,775	▲ 5,775
	地方債	448,100	3,300,100	▲ 2,852,000
	その他	49,874	616,918	▲ 567,044
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳		小中一貫校建設基金繰入金 49,874千円		

事業スケジュール(建設事業)

R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
		DB方式 (建築・造成・解体設計)			開校
			DB方式 造成(1期工事)		
			DB方式 建築(1期工事)		
					DB方式 解体
					DB方式 造成・建築 (2期工事)

多度地区小中一貫校事業区域について



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課

事業名称	中事業 多度地区小中一貫校推進事業費	予算区分	款 教育費 項 教育総務費 目 小中一貫校費 大 小中一貫校事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備			
事業目的				
桑名市初の施設一体型小中一貫校である多度学園において、小中一貫教育を推進し、義務教育9年間を見通した系統性、連続性のある効果的、魅力的な環境づくりを目指す。				
主な事業内容・進捗				
<p>①多度学園運用費等(11,869千円) 水泳授業(指定管理) 水泳授業備品費等 多度学園メディアセンター等で使用する図書システム利用料等 ※長期継続契約</p> <p>②多度地区小中一貫校整備事業(二期工事)に係る各種手数料(3,819千円) 電柱移設費用、建築完了検査手数料等</p> <p>③多度地区小中一貫校整備事業に係る委託費・工事費(9,100千円) 多度学園設備管理業務等</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		24,788		24,788
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	24,788		24,788
令和8年度その他財源内訳				

多度学園では、『つながり』ではぐくむ子どもたちの「学び」と「育ち」を多度地区小中一貫校のコンセプトとして、義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある効果的かつ魅力的な教育環境づくりに取り組んでいく



イメージパース図

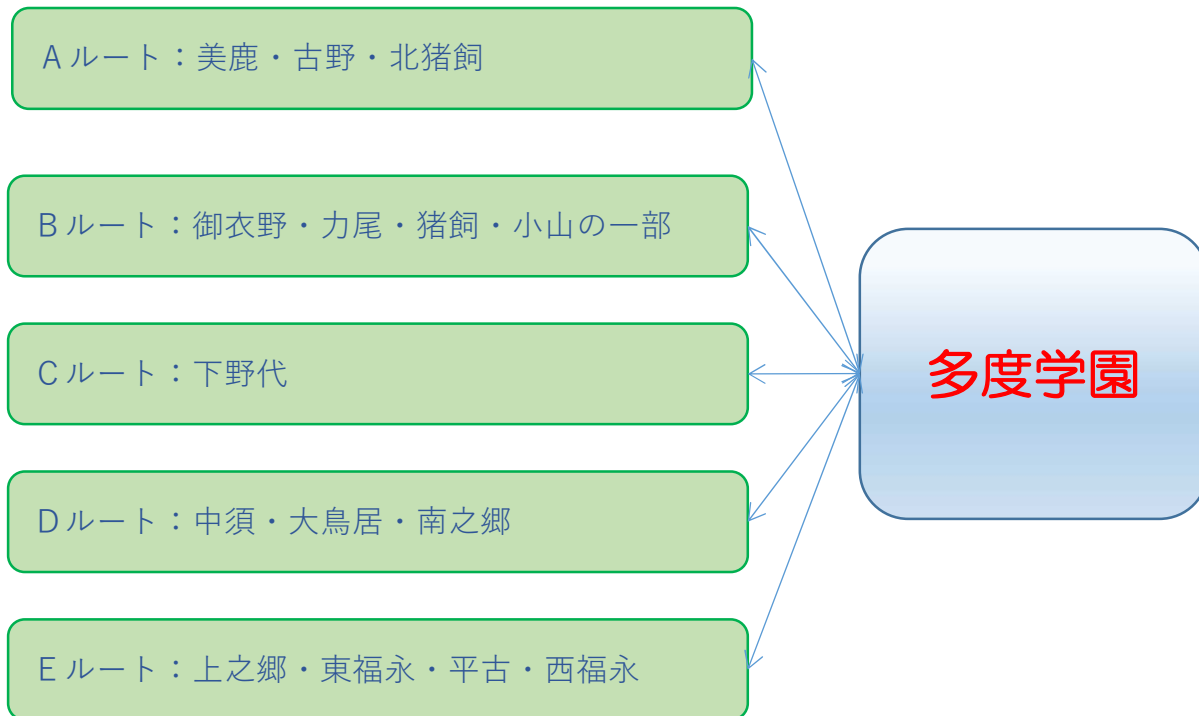
令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：新たな学校づくり課

事業 名称	中事業 多度学園スクールバス運行事業費	予算 区分	款 項 目 大 事 業	教育費 教育総務費 小中一貫校費 小中一貫校事業費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	子どもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備			
事業目的				
義務教育学校多度学園の開校に伴い、子どもたちの通学エリアが広域となるためスクールバスの運行を行う。				
主な事業内容・進捗				
<p>スクールバス運行費(16,218千円) 燃料、定期点検費用、スタッドレスタイヤ(長期継続契約)等</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		16,218		16,218
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	16,218		16,218
令和8年度その他財源内訳				

多度学園スクールバス

多度学園開校に伴い、通学範囲が広域となりスクールバスを運行する。



スクールバス イメージ

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 空調設備整備事業費	予算区分	款 教育費 項 小学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
<p>年々猛暑日が多くなり熱中症患者が増加するなか、特別教室、給食室への空調設備の要望が強く、子どもたちの安全な教育環境及び職員の職場環境、衛生的な給食調理環境を確保する。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>特別教室及び給食室空調設備賃借 65,374千円（リース契約 9年間）</p> <p>令和8年度(7校) 日進小学校、精義小学校、益世小学校、修徳小学校、桑部小学校、久米小学校、星見ヶ丘小学校 ※債務負担行為設定(令和8～17年度)</p> <p>・進捗状況 令和6年度(2校) 大山田東小学校、大山田北小学校 ※債務負担行為設定(令和6～15年度) 令和7年度(7校) 大成小学校、城南小学校、在良小学校、長島中部小学校、藤が丘小学校、大山田南小学校、七和小学校 ※債務負担行為設定(令和7～16年度)</p> <p>・今後の予定 令和9年度(6校) 立教小学校、大和小学校、長島北部小学校、深谷小学校、大山田西小学校、城東小学校</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		65,374	41,496	23,878
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	65,374	41,496	23,878
令和8年度その他財源内訳				

空調設備整備事業（小学校）

➤特別教室・給食室に新たに空調設備を設置

日進小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	理科室	2F
3	図工室	2F
4	図書室	3F
5	音楽室	3F
6	家庭科室	3F

修徳小学校

	学校名	階数
1	給食室※	1F
2	家庭科室	2F
3	図書室	2F
4	理科室	3F
5	音楽室	3F

※既設空調（3馬力8.0KW）活用

精義小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	理科室	1F
3	家庭科室	1F
4	図書室	2F
5	図工室	2F
6	音楽室	3F

桑部小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	家庭科室	1F
3	理科室	2F
4	図工室	2F
5	音楽室	3F
6	図書室	3F

益世小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	家庭科室	1F
3	理科室	2F
4	音楽室	2F
5	図工室	2F
6	図書室	2F

久米小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	図書室	1F
3	理科室	2F
4	音楽室	2F
5	家庭科室	3F
6	図工室	3F

星見ヶ丘小学校

	学校名	階数
1	給食室	1F
2	家庭科室	1F
3	図工室	1F
4	音楽室	1F
5	理科室	2F
6	図書室	2F

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 施設改修事業費	予算区分	款 教育費 項 小学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
施設の老朽化により利用に支障があるため、改修・更新を行うことで安全を確保し良好な教育環境を整える。また、防犯カメラの設置により安全・安心な教育環境を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>①放送設備更新工事(5,412千円) 大山田西小学校</p> <p>②防犯カメラ設置工事(11,484千円) 小学校23校 各校2台</p> <p>・進捗状況 令和5年度<防火設備>大山田東小学校、大山田北小学校、大山田西小学校、修徳小学校、在良小学校 <防水改修>大山田西小学校、(大成小学校)、(深谷小学校) <放送設備>久米小学校、(大山田南小学校) 令和6年度<防火設備>日進小学校、長島北部小学校 <防水改修>日進小学校、藤が丘小学校 <放送設備>桑部小学校 令和7年度<防水改修>桑部小学校 <放送設備>伊曾島小学校</p> <p>・今後の予定 令和9年度<防水改修>大山田北小学校 <放送設備>精義小学校 令和10年度<防水改修>久米小学校 <放送設備>大山田北小学校</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		16,896	99,280	▲ 82,384
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	15,100	74,900	▲ 59,800
	その他			0
	一般財源	1,796	24,380	▲ 22,584
令和8年度その他財源内訳				

施設改修事業（小学校）

放送設備更新工事【大山田西小】

➤主な改修内容

- ・音声調整卓及び周辺機器の更新
- ・非常用放送設備（自火報連動化）の更新

防犯カメラ設置工事【小学校23校】

➤主な工事内容

防犯カメラの設置 各校2台
（WiFi対応、ドーム型、500万画素）

財源

大山田西小放送設備

公共施設等適正管理事業債 充当率90% 4,800千円

防犯カメラ

デジタル活用推進事業債 充当率90% 10,300千円

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業 名称	中事業 水泳指導委託事業費	予算 区分	款 項 目 大 事 業	教育費 小学校費 教育振興費 水泳指導委託事業費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4	質の高い教育をみんなに	
基本計画	学校教育	9	産業と技術革新の基盤を作ろう	
基本事業	教育環境の整備	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
<p>屋内温水プールを利用した専門指導員による水泳授業を実施し、児童の泳力向上を図るとともに、教職員の水泳授業にかかる負担を軽減し、学校運営の効率化を図る。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>令和6年度から令和7年度にかけ、今後の水泳授業のあり方を検討するため、民間施設を活用した実証事業を実施した。その結果、児童の安全面・衛生面の確保や、専門性の高い指導及びプール施設の維持管理にかかる教員の負担軽減等において高い効果が認められたことから、プール施設の老朽化により大規模改修が必要となった小学校2校において、水泳指導業務を委託する。</p> <p>○実施校 大山田西小学校、大成小学校</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		13,585		13,585
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	13,585		13,585
令和8年度その他財源内訳				

水泳指導委託事業費

事業概要

屋内温水プールを利用した専門指導員による水泳授業を実施し、児童の泳力向上を図るとともに、教職員の水泳授業にかかる負担を軽減し、学校運営の効率化を図る。

令和6年度及び令和7年度に大山田西小学校にて実証事業を行い、アンケート調査の結果、多くの児童で泳力の向上がみられ、児童、保護者、教職員から高い評価を受けている。

令和8年度は、小学校2校で実施する。

○実施校 大山田西小学校、大成小学校

○水泳指導回数 年間各学年10コマ

期待される効果

○児童が専門指導員から指導を受けることにより、専門性の高い指導が期待できる。

○教員と専門指導員と合わせ、より多くの指導員が関わることで、より高い安全性を確保できる。

○屋内の温水プール施設を利用することにより、気温や天候に左右されず、計画的に水泳授業を実施することができる。

○学校のプール施設の維持管理に係る負担を軽減することができる。

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 施設改修事業費	予算区分	款 教育費 項 中学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
施設の老朽化により利用に支障があるため、改修・更新を行うことで安全を確保し良好な教育環境を整える。また、防犯カメラの設置により安全・安心な教育環境を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>①屋上防水工事(23,940千円) 陵成中学校</p> <p>②受変電設備改修工事(30,426千円) 明正中学校</p> <p>③防犯カメラ設置工事(3,993千円) 中学校8校 各校2台</p> <p>・進捗状況 令和5年度 防火設備 設計 放送設備 光陵中学校 令和6年度 防火設備 陽和中学校、正和中学校 放送設備 正和中学校 令和7年度 防火設備 光風中学校、明正中学校、長島中学校 放送設備 成徳中学校</p> <p>・今後の予定 令和9年度 放送設備 光風中学校 受変電設備 陽和中学校 令和10年度 放送設備 陽和中学校 受変電設備 成徳中学校</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		58,359	97,459	▲ 39,100
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	52,200	80,300	▲ 28,100
	その他			0
	一般財源	6,159	17,159	▲ 11,000
令和8年度その他財源内訳				

施設改修事業（中学校）

屋上防水工事 【陵成中】

➤主な改修内容

・屋上防水工事、屋根塗装

➤アスベスト含有調査 3検体

受変電設備改修工事【明正中】

➤主な改修内容

・老朽化（明正中：1988年製）による改修

防犯カメラ設置工事【中学校8校】

➤主な工事内容

防犯カメラの設置 各校2台

（WiFi対応、ドーム型、500万画素）

財源

陵成中屋上防水、明正中受変電設備

公共施設等適正管理事業債 充当率90% 48,700千円

防犯カメラ

デジタル活用推進事業債 充当率90% 3,500千円

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：教育総務課

事業名称	中事業 空調設備整備事業費	予算区分	款 教育費 項 中学校費 目 学校管理費 大 事業 施設整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	学校教育	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	教育環境の整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
設置後20年を経過して故障が増加し、補修部品の供給期限を超過した中学校の空調設備の更新及び特別教室への設置を行い、良好な教育環境を整える。 また、今回屋内運動場へ空調設備を試験的に2校設置する。				
主な事業内容・進捗				
<p>①普通教室等空調整備事業(131,182千円) 普通教室等既設の空調設備の更新及び特別教室への空調設備の設置を行う。 令和8年度 陵成中学校、光陵中学校【工事】(Ⅱ期) ※債務負担行為設定(令和7~8年度) 成徳中学校、光風中学校【設計】</p> <p>・進捗状況 令和5年度 明正中学校、正和中学校【設計】 令和6年度 陵成中学校・光陵中学校【設計】 明正中学校、正和中学校【工事】(Ⅰ期) ※債務負担行為設定(令和6~7年度) 令和7年度 陽和中学校、長島中学校【設計】 明正中学校、正和中学校【工事】(Ⅱ期) ※債務負担行為設定(令和6~7年度) 陵成中学校、光陵中学校【工事】(Ⅰ期) ※債務負担行為設定(令和7~8年度) 陽和中学校、長島中学校【工事】(Ⅰ期) ※継続費設定(令和7~9年度)</p> <p>・今後の予定 令和9年度 陽和中学校、長島中学校【工事】(Ⅱ期) ※継続費設定(令和7~9年度) 成徳中学校、光風中学校【工事】(Ⅰ期) ※債務負担行為設定(令和9~10年度) 令和10年度 成徳中学校、光風中学校【工事】(Ⅱ期) ※債務負担行為設定(令和9~10年度)</p> <p>②屋内運動場空調整備事業(7,169千円)【リース期間5年】 屋内運動場への空調設備の設置を試験的にリースにて設置する。 令和8年度 成徳中学校、正和中学校 ※債務負担行為設定(令和8~13年度)</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		138,351	242,127	▲ 103,776
財源内訳	国支出金	33,077	72,795	▲ 39,718
	県支出金			0
	地方債	49,600	123,500	▲ 73,900
	その他			0
	一般財源	55,674	45,832	9,842
令和8年度その他財源内訳				

空調設備整備事業（中学校）

空調設備更新工事（Ⅱ期目）【債務負担行為】 【陵成中、光陵中】

- ・20年目を迎えた空調設備の更新及び特別教室への設置

空調設備更新工事設計業務 【成徳中、光風中】

- ・20年目を迎えた空調機及び受電設備の設計
- ・アスベスト含有調査

屋内運動場空調設備賃貸借【債務負担行為】 【成徳中、正和中】

- ・リース期間5年（令和8年度～令和13年度）

財源

学校施設環境改善交付金 1/3 33,077千円（上限）

学校教育施設等整備事業債 充当率75% 49,600千円

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属： 観光課

事業名称	中事業 石取祭ユネスコ登録10周年記念事業費	予算区分	款 教育費 項 社会教育費 目 博物館費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	文化・スポーツ	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	文化財の保護・活用			
事業目的				
<p>石取祭がユネスコ無形文化遺産の代表一覧に記載されて10周年となることを記念し、展覧会をはじめとする記念事業を実施し、桑名の誇る石取祭の魅力を広くPRすることで、市の魅力向上とシビックプライドの醸成につとめる。費用についてはクラウドファンディングを利用することで財源の多様化を図る。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①石取祭記念展示事業 桑名市博物館において、令和8年夏ごろ石取祭に関する展覧会を実施する。</p> <p>②石取祭記念PR事業 石取祭に関するPRについて、外部協力を得ながら実施する。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		3,122		3,122
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	542		542
	一般財源	2,580		2,580
令和8年度その他財源内訳		博物館使用料 75千円、ふるさと応援寄附金(クラウドファンディング型) 167千円 文化事業助成金 300千円		

「石取祭 法被百景 ー絢爛の意匠、鳴り響く鼓動ー」(仮題)開催概要

1. 開催趣旨
ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」の1つ、桑名石取祭の祭車行事。代表一覧記載から10年となり、その記念として各町の成員であることを示し、その町を表す“看板”である法被を一堂に展示いたします。また、あわせて祭車模型や染織品などを展示し、日本一やかましい祭りと呼ばれる祭の歴史と文化を紹介いたします。
2. 展覧会名
石取祭の町の顔 ーはっぴ法被 Happyー (仮)
英訳: The face of the town of Ishidori Festival
3. 助成
花王芸術・科学財団申請予定
4. 主催
桑名市博物館 (巡回はありません)
5. 会期
令和8年(2026)7月31日(金)～8月16日(日) ※15日間
8月1日・2日は夜間開館 (20時まで開館 [入館は閉館の30分前まで])
6. 会場
桑名市博物館 1F 企画展示室
7. 作成印刷物 (予定)
① ポスター B2サイズ 500枚
② チラシ A4サイズ 1,000枚
8. 休館日・開館時間・入館料 (予定)
休館日: 毎週月曜日
開館時間: 午前9時30分から午後5時まで (入館は閉館の30分前まで)
入館料: 大人[高校生以上]150円 (団体割引 20名以上 70円)
9. 資料・作品の輸送方法
当館学芸員の立会のもと、公用車による輸送を行います。
10. 展示保管
借用資料については、額内もしくは陳列ケース内に収め常時監視の目が届く展示室内に陳列します。照明につきましては紫外線カットの退色防止蛍光灯及びLED照明を使用いたします。また、館到着から展示・撤収の間は当館収蔵庫に保管します。
11. 警備状況
当館職員が巡回・監視を行います。夜間は警備保障会社による機械警備を実施します。万一自然災害が発生した場合は警備会社より当館職員に連絡が入りますので、直ちに状況を確認し、適切な対応を心がけます。

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 刀剣修理プロジェクト事業費	予算区分	款 教育費 項 社会教育費 目 博物館費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	文化・スポーツ	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	文化財の保護・活用			
事業目的				
クラウドファンディングを活用し、桑名に関わる貴重な文化財の修理事業費を募る。本事業の実施を通じて桑名の文化財の魅力を広くPRするとともに、多様な資金調達に取り組む。				
主な事業内容・進捗				
<p>資料修理事業 博物館収蔵品のうち、主に刀剣に関する修理を令和8年度に実施する。その費用をクラウドファンディングを利用することで財源の多様化を図る。ふるさと納税制度を利用することで、寄附者の自己負担を抑えつつ、広く資金を集めることが可能となる。 また、単なる資金集めに留まらず、桑名の歴史的価値を再発見してもらう機会を創出することで、「地域の宝」への愛着を育むことを目的とする。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		2,500		2,500
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	750		750
	一般財源	1,750		1,750
令和8年度その他財源内訳		ふるさと応援寄附金(クラウドファンディング型) 750千円		

刀剣修理プロジェクト事業費概要

クラウドファンディングを利用し、文化財の保護・活用の資金調達に役立てる。

- ・市としてやるべき事業に応援していただくスタンスでの取り組み
- ・文化財への支援を通じて、社会課題の解決に取り組むとともに市のブランド力を高める。

1)事業内容の策定

- ・桑名市博物館収蔵品の修理を実施

2)金額の確定=市とクラウドファンディング実施会社との契約

- ①自治体への寄付
- ②ふるさと納税→税制優遇

3)クラウドファンディング実施

手数料を引いた分が市に支払われる

実施期間は1～3 か月程度

※平均の達成率はおおむね 30%

4)返礼物送付

寄付金額にあわせてコースを設定

5)事業の実施

修理費用=市より修理業者に依頼

6)目的未達の際の処理

自治体実施の場合は原則返金せず=集まった金額で実施(ALL IN 方式)

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業 名称	中事業 スポーツ親善大使関係資料受贈記念事業費	予算 区分	款 項 目 大 事 業	教育費 社会教育費 博物館費 ブランド推進事業費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	文化・スポーツ	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	桑名ブランドの推進			
事業目的				
<p>桑名市出身で、本市のスポーツ親善大使でもある、昭和を代表するマラソンランナー「瀬古利彦」氏よりトロフィー等の受贈があることを記念して、受贈資料のお披露目の展覧会等を実施する。あわせて市の魅力向上とスポーツ振興へのPR、シビックプライドの醸成につとめる。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>スポーツ親善大使関係資料受贈記念事業費(1,350千円) 本市スポーツ親善大使「瀬古利彦」氏から寄贈される貴重な資料の展示を博物館で実施する。同氏は、福岡国際マラソン4連覇、ボストンマラソン優勝等日本陸上界を代表する人物である。本展覧会を通じ、同氏の偉業を顕彰し次世代へ継承するとともに、スポーツへの関心とシビックプライドを醸成する。</p> <p><スケジュール(予定)> 令和8年4月～ 受贈資料調査作業 令和9年1月 飾り込み・展覧会開始 令和9年2月 展覧会終了撤収</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		1,350		1,350
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	75		75
	一般財源	1,275		1,275
令和8年度その他財源内訳		博物館使用料 75千円		

「昭和の名ランナー瀬古利彦 栄光の足跡」開催要項

1. 開催趣旨

日本のマラソン界に一時代を築いた瀬古利彦氏の輝かしいキャリアを振り返る展覧会です。早稲田大学時代から中村清監督の指導のもと頭角を現し、福岡国際マラソンでの4連覇や、びわ湖毎日マラソン、東京国際マラソン等、国内外の主要マラソン大会で数々の優勝を飾りました。本展では、氏が激戦の中で獲得した貴重なトロフィーやメダルといった愛用品の数々を中心に展示します。

また、モスクワ・ロサンゼルス・ソウルと三度のオリンピックに出場した経験や、ボイコットによる悲運、そしてプレッシャーと戦い続けた精神力に焦点を当て、不屈のランナーの真髄に迫ります。昭和のマラソン界を象徴する偉大な足跡を、地元桑名市で体感できるまたとない機会です。

2. 主催

桑名市博物館

3. 会期

令和9年(2027)1月9日(土)～2月28日(日)44日間

4. 会場

桑名市博物館 1階展示室

5. 作成印刷物(予定)

ポスター	B2サイズ	500枚
チラシ	A4サイズ	5,000枚

6. 休館日・開館時間・入館料

毎週月曜日(ただし祝日の場合は開館、翌平日休館)

午前9時30分から午後5時まで(但し、入館は午後4時30分まで)

入場料: 高校生以上150円、中学生以下は無料

7. 催し

瀬古利彦氏本人による展示解説(講演会)を予定

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 ジョサイア・コンドル来日150周年記念事業費	予算区分	款 教育費 項 社会教育費 目 文化振興費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	3 すべての人に健康と福祉を		
基本計画	文化・スポーツ	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	桑名ブランドの推進			
事業目的				
<p>平成9年に六華苑(旧諸戸清六邸)は、国の重要文化財に指定されている。そして、洋館を設計したジョサイア・コンドルが、イギリスから日本にやってきたのが明治10年(1877年)で、150周年を迎える。ジョサイア・コンドルを顕彰し、その貴重な作品である六華苑を全国に発信することで桑名市のブランド力を高める。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>ジョサイア・コンドル来日150周年記念事業(1,360千円) 六華苑は平成9年(1997年)に重要文化財に指定され、令和9年(2027年)で30周年を迎える。さらに、ジョサイア・コンドルが来日したのが明治10年(1877年)で150周年となる。お雇い外国人として日本に招かれたコンドルは、数多くの建築の設計に携わるほかに工部大学校(現、東京大学工学部建築学科)で教鞭を取り、多くの日本人建築家を育成した。桑名市と連携協定をむすんでいる清泉女子大学の校舎は、コンドルが設計した旧島津忠重邸(大正4年竣工)である。コンドルやその弟子たちが残した西洋建築、伝えた建築の技術は日本の近代化に大きく貢献し、日本に大きなインパクトを与えた。講演会では、コンドルが日本に残したものは何か、日本とイギリスとの文化交流についてお話しいただく予定である。</p> <p>令和9年2月に講演会を実施する他、連携協定を結んでいる清泉女子大学とも連携し、事業を進める。</p> <p>日時(予定) 令和9年2月の日曜日 場所(予定) 柿安シティホール大ホール</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		1,360		1,360
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他	500		500
	一般財源	860		860
令和8年度その他財源内訳		文化事業助成金 200千円、文化振興基金繰入金 300千円		

ジョサイア・コンドル来日 150 周年記念事業

【目的】

ジョサイア・コンドルが来日したのが明治 10 年（1877 年）、令和 9 年（2027 年）で 150 周年となる。お雇い外国人として日本に招かれたコンドルは、数多くの建築の設計に携わるほかに多くの日本人建築家を育成した。コンドルやその弟子たちが残した西洋建築、伝えた建築の技術は日本の近代化に大きく貢献し、日本に大きなインパクトを与えた。講演会では、コンドルが日本に残したものは何か、日本とイギリスとの文化交流についてお話しいただく他、連携協定を結ぶ清泉女子大学とも連携して行事を開催する予定である。

【予算】

全国近代化遺産活用連絡協議会助成金申請予定

【期間】

令和 9 年 2 月～ 3 月を予定

【事業の柱】

◎講演会 イギリス人建築家「ジョサイア・コンドル」について

◎東京にあるコンドル建築 清泉女子大学との連携



旧島津忠重邸

◎六華苑でのセミナー



令和 6 年度のセミナーの様子

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：観光課

事業名称	中事業 伊勢大神楽ユネスコ機運醸成事業費	予算区分	款 教育費 項 社会教育費 目 文化振興費 大 事業 ブランド推進事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	4 質の高い教育をみんなに		
基本計画	文化・スポーツ	11 住み続けられるまちづくりを		
基本事業	文化財の保護・活用			
事業目的				
文化庁の発表により、伊勢大神楽を含む国指定重要無形民俗文化財である40件が「神楽」としてユネスコ無形文化遺産提案案件として了承された。早ければ2年後の令和10年に審査され、代表一覧に記載される見通しとなっている。それまでの機運醸成を図るため、市内における認知度向上を目的にイベントを行う。				
主な事業内容・進捗				
<p>○地域の人々に長く親しまれてきた大切な文化財の魅力を広く発信する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立民族博物館と連携した伊勢大神楽の映画上映会(専門家の解説付き) ・広報くわな特集記事掲載 <p>○若い世代への継承、地域の伝統を守りながら、その価値を未来へつなげていく取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども向けワークショップ ・SDGs推進課との連携でキャリア教育を兼ねた神楽師の出前授業 				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		1,000		1,000
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	1,000		1,000
令和8年度その他財源内訳				

伊勢大神楽ユネスコ機運醸成事業

【伊勢大神楽とは】

昭和 56 年に「とくに放下の芸系を残す演目は、芸能史的に貴重であり、獅子による曲芸という芸態にも特色があると認められている」として、国指定重要無形民俗文化財に指定された。伊勢神宮に参拝できない人の代わりに伊勢神宮神札（現在は伊勢大神楽講社神札）を頒（わか）ち、籠払い・悪魔祓いの神楽を奉納する神事で、豪壮な獅子舞に加え、皿回しや軽業といった曲芸などがある。檀那場（だんなば）と呼ばれる近江から北陸、畿内、中国、四国の特定地域を回り（回檀（かいだん））、12月24日に発祥地である増田神社（桑名市太夫）で大神楽全曲（総舞）を奉納する。

【事業内容】

- 地域の人々に長く親しまれてきた大切な文化財の魅力を広く発信する取組
 - ・国立民族博物館と連携した伊勢大神楽の映画上映会（専門家の解説付き）
 - ・広報くわな特集記事掲載
- 若い世代への継承、地域の伝統を守りながら、その価値を未来へつなげていく取組
 - ・子ども向けワークショップ
 - ・SDGs 推進課との連携でキャリア教育を兼ねた神楽師の出前授業



写真提供：一般社団法人伊勢大神楽講社

【今後の予定】

- ・令和 8 年 3 月末まで ユネスコ事務局に提案書を提出
- ・令和 10 年 11 月頃 「神楽」について評価機関による勧告
- ・令和 10 年 12 月頃 「神楽」について政府間委員会において審議・決定

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属： 学校教育課

事業 名称	中事業 食材費等高騰緊急対策事業費	予算 区分	款 項 目 大 事 業	教育費 保健体育費 学校保健体育費 学校給食事業費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	2	飢餓をゼロに	
基本計画	学校教育	4	質の高い教育をみんなに	
基本事業	健やかな体の育成	12	つくる責任、つかう責任	
事業目的				
物価高騰が続く中、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を実施するため、保護者負担となる学校給食費の軽減を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>桑名地区幼稚園、小学校及び中学校の園児、児童及び生徒の学校給食費の一部を負担する。 ・幼稚園 600円/月、小学校1～3年 750円/月、小学校4～6年 900円/月、中学校 45円/食</p> <p>○桑名地区負担金内訳(65,287,875円) ・幼稚園 600円×115人×11か月=759,000円 ・小学校1～3年 750円×2,556人×11か月=21,087,000円 ・小学校4～6年 900円×2,882人×11か月=28,531,800円 ・中学校スクールランチ 45円×1,791食×185日=14,910,075円 ※中学校は喫食率60%で計算</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		65,288	41,361	23,927
財 源 内 訳	国支出金	65,288	41,361	23,927
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳				

令和8年度 桑名市学校給食費（案）

■桑名地区

（月額：円）

	保護者負担額	県補助金額	物価高騰分補助額	給食費総額
幼稚園	5,000	—	600	5,600
小学校1～3年	0	5,200	750	5,950
小学校4～6年	0	5,200	900	6,100
中学校 （スクールランチ）	350	—	45	395

※中学校スクールランチは日額



ふるさと発見ランチの一例（桑名のしぐれごはん）

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：学校教育課

事業名称	中事業 食材費等高騰緊急対策事業費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 学校給食センター費 大 多度学校給食センター費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	2 飢餓をゼロに		
基本計画	学校教育	4 質の高い教育をみんなに		
基本事業	健やかな体の育成	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
物価高騰が続く中、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を実施するため、保護者負担となる学校給食費の軽減を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>多度地区義務教育学校の児童及び生徒の学校給食費の一部を負担する。</p> <p>・前期課程(小学校)1～3年 750円/月 4～6年 900円/月 後期課程(中学校)7～9年 650円/月</p> <p>○多度地区義務教育学校負担金内訳(6,528,700円)</p> <p>・前期課程(小学校)1～3年 750円×218人×11か月=1,798,500円</p> <p>・前期課程(小学校)4～6年 900円×248人×11か月=2,455,200円</p> <p>・後期課程(中学校)7、8年 650円×217人×11か月=1,551,550円</p> <p>・後期課程(中学校)9年 650円×106人×10.5か月=723,450円</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		6,529	4,010	2,519
財源内訳	国支出金	6,529	4,010	2,519
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳				

令和8年度 桑名市学校給食費（案）

■ 多度地区

（月額：円）

	保護者負担額	県補助金額	物価高騰分補助額	給食費総額
義務教育学校 前期課程1～3年	0	5,200	750	5,950
義務教育学校 前期課程4～6年	0	5,200	900	6,100
義務教育学校 後期課程	5,900	—	650	6,550



ふるさと発見ランチの一例（若竹煮：桑名市多度産たけのこ）

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：学校教育課

事業名称	中事業 食材費等高騰緊急対策事業費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 学校給食センター費 大 長島学校給食センター費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	2 飢餓をゼロに		
基本計画	学校教育	4 質の高い教育をみんなに		
基本事業	健やかな体の育成	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
物価高騰が続く中、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を実施するため、保護者負担となる学校給食費の軽減を図る。				
主な事業内容・進捗				
<p>長島地区幼稚園、小学校及び中学校の園児、児童及び生徒の学校給食費の一部を負担する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園 400円/月、小学校1～3年 550円/月、小学校4～6年 700円/月、中学校 450円/月 <p>○長島地区負担金内訳(5,549,975円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園 400円×15人×11か月=66,000円 ・小学校1～3年 550円×228人×11か月=1,379,400円 ・小学校4～6年 700円×304人×11か月=2,340,800円 ・中学校1、2年 450円×237人×11か月=1,173,150円 ・中学校3年 450円×125人×10.5か月=590,625円 				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		5,550	4,697	853
財源内訳	国支出金	5,550	4,697	853
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源			0
令和8年度その他財源内訳				

令和8年度 桑名市学校給食費（案）

■長島地区

（月額：円）

	保護者負担額	県補助金額	物価高騰分補助額	給食費総額
幼稚園	5,000	—	400	5,400
小学校1～3年	0	5,200	550	5,750
小学校4～6年	0	5,200	700	5,900
中学校	5,900	—	450	6,350



ふるさと発見ランチの一例（はるさめサラダ：桑名市長島産小松菜）

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：学校教育課

事業名称	中事業 学校給食施設再編事業費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 学校給食センター費 大 事業 学校給食施設再編事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	こどもを3人育てられるまち	2 飢餓をゼロに		
基本計画	学校教育	6 安全な水とトイレを世界中に		
基本事業	教育環境の整備	12 つくる責任、つかう責任		
事業目的				
<p>多度学校給食センターの調理室等へ空調を設置する。また、令和9年4月から多度学校給食センターに長島学校給食センターを統合するにあたり、食数が900食から1,900食程度に増加することに伴い、令和8年度内に備品の追加購入・買替え等を行う。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>①需用費(1,674千円) 令和9年4月から長島地区へ給食の配送を行うため、多度学校給食センターの配送車1台の荷室を改造する。 また、長島学校給食センターから移設する超音波洗浄機及び蒸気釜設置に伴う修繕工事を行う。 ・配送車両改造工事 536千円 ・排水設備工事 39千円 ・蒸気配管工事 1,099千円</p> <p>②工事請負費(49,566千円) ・多度学校給食センター調理室他空調機設置工事 調理室、下処理室、配膳室、洗浄室、検収室等</p> <p>③備品購入費(46,856千円) ・統合に伴う追加購入・買替え 冷蔵庫・電気式食器消毒保管庫・ガス式フライヤー等 37,506千円 ・機器の更新 真空冷却機 9,350千円</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		98,096		98,096
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	75,900		75,900
	その他			0
	一般財源	22,196		22,196
令和8年度その他財源内訳				

【学校給食施設再編事業費（多度学校給食センター改修）】

【令和8年度】

多度学校給食センター 900 食

・多度学園



長島学校給食センター 1,000 食

・長島北部小学校
・長島中部小学校
・伊曾島小学校
・長島中学校
・悠分校
・長島幼稚園



【令和9年度】

多度学校給食センター 1,900 食

・多度学園
・長島北部小学校
・長島中部小学校
・伊曾島小学校
・長島中学校
・悠分校
・長島幼稚園



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業名称	中事業 部活動地域展開サポート事業費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 社会体育振興費 大 児童生徒指導事業費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	子どもを3人育てられるまち	3	すべての人に健康と福祉を	
基本計画	学校教育	4	質の高い教育をみんなに	
基本事業	地域とともにある学校づくり	11	住み続けられるまちづくりを	
事業目的				
<p>生徒にとって望ましい形で持続可能な部活動の在り方と学校の働き方改革の実現に向けて検討を行う。また、休日の部活動の段階的な地域展開と、それに向けた合理的で効率的な部活動の在り方について検証を行う。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>○管理事務局運営協議会(旧桑名市部活動在り方検討委員会) 公認地域クラブ管理事務局の運営体制と地域展開の進捗や方向性について協議を行う。 ○実証事業(地域団体等への委託) 令和6年度より、段階的に休日の部活動について、地域のスポーツ団体等と実証事業(委託)を行っており、令和8年度においてはこれまで休日に学校で活動を行っていた全種目において実証事業を行う。 ○桑名市モデル事業 子どものニーズに合わせ、新たなスポーツ・文化活動の場を提供するため、学校部活動にない種目については、地域の関係団体と連携しながらモデル事業を行う。 ○部活動指導員 市内中学校各校に部活動指導員を配置し、学校の正式な職員として部活動の顧問となり、子どもたちへの実技指導、大会・コンクール・練習試合の引率、部活動の管理等を担う。令和8年度の後半からは、部活動指導員が地域の指導者となり、学校部活動と地域クラブをつないでいく役割も想定している。 ○学校セキュリティ改修 部活動地域展開において、吹奏楽や新しい文化系地域クラブが学校施設を有効に活用するため、教員が不在でもセキュリティの解除ができ、かつ、使用教室以外のセキュリティはセットしたままの状態になるよう操作機を取り付ける。 <進捗> 令和8年度中の休日部活動の地域展開完了を目指し、令和7年度は、7つの地域団体と連携し、実証事業を行った。また、公認化の制度を整え、連携する地域クラブを認定している。秋から冬にかけ、地域団体や協会等と連携しながらモデル事業を行い、地域展開後の運営体制等を検証する。令和8年度は休日部活動の地域展開完了年度にあたるため、これまで休日に学校で活動を行っていた全種目において実証事業を実施することを目指し、新規地域クラブの設立を各競技に促している。また、子どもたちのニーズに応えるため、学校部活動にない新たな種目においてモデル事業を行っていく。また、管理事務局運営協議会において、管理事務局が担う業務の検討を行うとともに、継続的な運営が可能となる仕組みを構築していく。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		37,696		37,696
財源内訳	国支出金			0
	県支出金	26,164		26,164
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	11,532		11,532
令和8年度その他財源内訳				

部活動地域展開サポート事業費

◇今後のスケジュール

	令和7年度				令和8年度				令和9年度				令和10年度
	4月-6月	7-9月	10月-12月	1月-3月	4月-6月	7-9月	10月-12月	1月-3月	4月-6月	7-9月	10月-12月	1月-3月	4月-6月
国・県	改革推進期間（休日の部活動を地域クラブへ移行）				改革実行期間【前期R8～R10・後期R11～R13】（原則、改革期間内にすべての学校で、休日部活動の地域展開を実現）								
市	休日部活動の地域展開推進期間（令和8年度中に全ての種目での地域展開完了を目指す）								地域クラブの管理・運営支援（公認地域クラブの継続運営支援）				
大会参加	各種大会に出場できる要件を満たした地域クラブから、随時大会に出場				大会整理期間				地域クラブから各種大会等へ出場				
	学校管理下での協会等大会出場終了				学校管理下でのすべての大会出場終了								
行政	予算	(県)実証事業委託費(市)予算 ※受益者負担なし				(県)実証事業委託費(市)予算 ※受益者負担なし				受益者負担開始・財政支援(市)・外部財源(企業協賛)			
	体制整備	公認地域クラブ申請受付・認可											
		管理事務局(仮称)設置準備				管理事務局(仮称)運営開始							
	部活動在り方検討委員会				管理事務局運営協議会(仮称)								
学校	学校体制 教職員	学校体制整備				地域クラブ活動と連携(情報共有)							
		兼職兼業の申請											
	児童・生徒		地域クラブ 参加希望調査	入学説明会 時に説明	地域クラブ 参加希望調査	地域クラブへ 順次移行	入学説明会 時に説明	地域クラブへ 入会(希望者)	平日:学校部活動 休日:地域クラブ活動				
地域 クラブ	協会・連 盟	実証事業(委託)				実証事業(委託)				くわな地域クラブ活動			
	総合型地 域スポー ツ クラブ 競技団体	モデル 事業				新規地域クラブ サポート事業				公認化要件の整え・申請			

◇地域展開完了後のイメージ



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業名称	中事業 廃校施設維持管理費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 社会体育施設費 大 事業 施設管理運営費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	3 すべての人に健康と福祉を		
基本計画	文化・スポーツ			
基本事業	その他			
事業目的				
<p>多度地区の小中学校の廃校にあたり、現在各学校において学校施設の開放を実施している状況であり、学校開放の機能を維持するため維持管理を業務委託することにより、市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与することを目指す。</p>				
主な事業内容・進捗				
<p>令和8年度については、学校開放の機能を維持するため維持管理を業務委託により実施する。</p> <p>○対象施設 ・多度中学校:体育館・グラウンド</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		7,396		7,396
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	7,396		7,396
令和8年度その他財源内訳				

< 廃校施設維持管理費 >

(イメージ図)



廃校施設の維持管理業務

令和8年度については、学校開放と同等の施設の開放を行う。

< 開放する施設 >

多度中学校：体育館・グラウンドとそれに付随する設備

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業名称	中事業 総合運動公園屋内プール施設管理運営費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 保健体育費 社会体育施設費 施設管理運営費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	3	すべての人に健康と福祉を	
基本計画	文化・スポーツ			
基本事業	その他			
事業目的				
市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与する施設として、施設環境を良好に保ち、快適に利用できるよう管理運営を実施する。				
主な事業内容・進捗				
<p>令和8年10月供用開始予定の桑名市総合運動公園屋内プールの管理運営を指定管理により実施する。</p> <p>令和5年度:公募型プロポーザルの実施 優先交渉権者の決定 令和7年度:基本協定、年度協定書締結 令和8年度:供用開始(リース開始)</p> <p>業務詳細 ・指定管理料10~3月分:33,928千円 期間:令和8~28年度 -修繕費含む -学校水泳除く</p> <p>・光熱水費 :22,248千円 ・下水道費 :3,577千円</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		59,753		59,753
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	59,753		59,753
令和8年度その他財源内訳				

総合運動公園屋内プール施設管理運営費

○事業概要

市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与する施設として、施設環境を良好に保ち、快適に利用できるよう管理運営を実施する。

○プール外観図(イメージ図)



○スケジュール

令和8年10月供用開始予定

	2024年度 (令和6年度)		2025年度 (令和7年度)		2026年度 (令和8年度)		2046年度 (令和28年度)	
	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期
造成工事 建築工事			→					
指定管理						→		

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業名称	中事業 総合運動公園屋内プール施設開業準備費	予算区分	款 項 目 大 事 業	教育費 保健体育費 社会体育施設費 施設管理運営費
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	3 すべての人に健康と福祉を		
基本計画	文化・スポーツ			
基本事業	その他			
事業目的				
市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与する施設として、屋内プール施設を開業するための準備を行う。				
主な事業内容・進捗				
<p>令和8年度開業予定の桑名市総合運動公園屋内プールの開業準備を行う。</p> <p>業務詳細 ・開業準備費：148,976千円 -開業準備費 28,204千円 -備品購入費 120,772千円</p> <p>・式典費用：1,747千円</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		150,723		150,723
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	150,723		150,723
令和8年度その他財源内訳				

総合運動公園屋内プール施設開業準備費

○事業概要

市民の体育及びレクリエーションの振興を図り、健康で文化的な市民生活の向上に寄与する施設として、屋内プール施設を開業するための準備を行う。

開業にあたっては、オープニングセレモニーを企画する。

○プール内観図(イメージ図)



令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属：スポーツ振興課

事業名称	中事業 総合運動公園整備事業費	予算区分	款 教育費 項 保健体育費 目 社会体育施設費 大 事業 施設整備費	
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	桑名をまちごとブランドに	3 すべての人に健康と福祉を		
基本計画	文化・スポーツ			
基本事業	その他			
事業目的				
桑名市総合運動公園内にリース方式でプールを整備する。				
主な事業内容・進捗				
<p>桑名市総合運動公園内にプールを整備する。</p> <p>令和3年度:桑名市総合運動公園第四工区公民連携導入可能性調査の実施 令和4年度:導入可能性調査の結果公表 令和5年度:公募型プロポーザルの実施 優先交渉権者の決定 令和6年度:基本設計・実施設計 令和7年度:建設工事 令和8年度:供用開始予定(リース開始)</p> <p>整備費リース料について、詳細は以下のとおり ※債務負担行為設定(令和6～23年度) : 4,314,915千円 ※債務負担行為設定(令和7～23年度) : 486,775千円</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		169,044	3,300	165,744
財源内訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債			0
	その他			0
	一般財源	169,044	3,300	165,744
令和8年度その他財源内訳				

総合運動公園整備事業費

○事業概要

桑名市総合運動公園内にリース方式でプールを整備する。

○プール外観図(イメージ図)



○スケジュール

令和3年度：桑名市総合運動公園第四工区公民連携導入可能性調査の実施

令和4年度：導入可能性調査の結果公表

令和5年度：公募型プロポーザルの実施 優先交渉権者の決定

令和6年度：基本設計・実施設計

令和7年度：建設工事

令和8年度：供用開始予定（リース開始）

令和8年度 事業概要書【一般会計】

所属： 財政課

事業 名称	中事業 水道事業会計繰出金 (水道管路耐震化事業)	予算 区分	款 項 目 大 事 業	諸支出金 公営企業会計繰出金 公営企業会計繰出金 水道事業会計繰出金
まちづくりの方向性(施策の体系)		SDGs(貢献する目標)		
ビジョン	命を守ることが最優先	6	安全な水とトイレを世界中に	
基本計画	防災	11	住み続けられるまちづくりを	
基本事業	防災体制および災害対策機能の強化	13	気候変動に具体的な対策を	
事業目的				
水道事業の防災対策を強化するため、地方公営企業繰出金の繰出し基準に基づき、水道管路耐震化事業に係る費用の一部を一般会計から繰出金として支出する。				
主な事業内容・進捗				
<p>【水道事業会計繰出金(253,049千円)】 令和6年能登半島地震の教訓を踏まえ、災害時の水の確保が極めて重要であることに鑑み、地方団体の水道事業等の防災対策を強化するため、国の地方財政措置が拡充された。 水道事業会計において水道管路の耐震化事業を実施するため、通常事業費を超えて実施する上積事業費に係る地方負担額の1/4について、一般会計出資債を財源として繰出金を支出する。 なお、一般会計出資債については、元利償還金の1/2が普通交付税措置される。</p>				
予算額(単位:千円)				
事業費		8年度当初	7年度当初	増減額
計		253,049		253,049
財 源 内 訳	国支出金			0
	県支出金			0
	地方債	253,000		253,000
	その他			0
	一般財源	49		49
令和8年度その他財源内訳				

水道事業会計繰出金

水道管路耐震化事業に係る地方財政措置の拡充

(総務省資料より)

【事業期間】 令和10年度まで

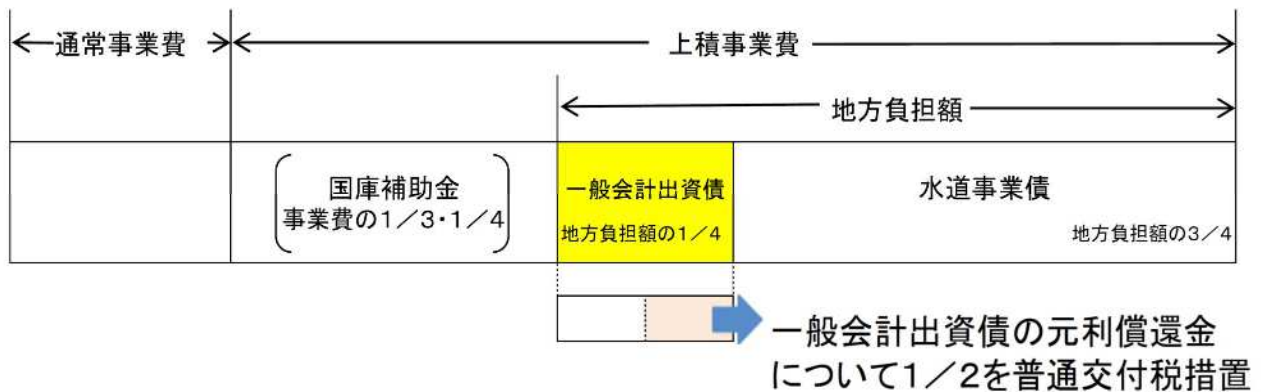
【対象経費】 水道管路の耐震化事業のうち、通常事業費を超えて実施する事業（上積事業費）

【地方財政措置】 対象経費のうち一定割合を一般会計出資債の対象とし、元利償還金の1/2を普通交付税措置

※一定割合について

本市の場合は、一般対策分として1/4

地方財政措置（一般対策分）



令和8年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：国民健康保険事業特別会計

所属：保険年金課

まちづくりの 方向性 (施策の体系)	ビジョン	基本計画	基本事業
		命を守ることが最優先	医療保険・生活保護
事業目的			
国民皆保険制度の根幹としての重要な役割を担っており、誰もが安心して医療が受けられるための受診機会の確保や健康の維持増進に努める。			
主な歳入・歳出の内容			
<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険税 (令和8年度:2,196,919千円、令和7年度:2,505,291千円、増減額▲308,372千円) ・現年度収納率 令和6年度:95.86%、令和5年度:95.37%、増減率0.49% <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険給付費(令和8年度:9,313,989千円、令和7年度:8,691,589千円、増減額622,400千円) ・国保事業費納付金(令和8年度:3,096,610千円、令和7年度:3,382,153千円、増減額▲285,543千円) ・保健事業費(令和8年度:210,178千円、令和7年度:210,006千円、増減額172千円) 			
主な事業内容・進捗			
<ul style="list-style-type: none"> ・平均被保険者実績 (令和6年度:21,326人、令和5年度:22,589人、増減数▲1,263人) ・一人当たり費用額 (令和6年度:484,657円、令和5年度:456,649円、増減額28,008円) ・特定健診受診率 (令和6年度:49.6%、令和5年度:47.9% 増減率1.7%) 			
予算額(単位:千円)			
事業費	8年度 当初	7年度 当初	増減額
計	12,870,072	12,526,198	343,874
国支出金			0
県支出金	9,586,714	8,941,494	645,220
地方債			0
その他	1,086,439	1,079,413	7,026
一般財源	2,196,919	2,505,291	▲308,372
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)			
	8年度 当初	7年度 当初	増減額
一般会計繰入金	986,045	979,999	6,046

令和8年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：介護保険事業特別会計

所属：介護高齢課

まちづくりの 方向性 (施策の体系)	ビジョン	基本計画	基本事業
		命を守ることが最優先	介護保険・高齢者福祉
事業目的			
被保険者が、尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行い、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。			
主な歳入・歳出の内容			
<p>【歳入】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険料収入(令和8年度:2,705,823千円、令和7年度:2,665,884千円、増減額:39,939千円) 第1号被保険者から納付される介護保険料 <p>【歳出】</p> <ul style="list-style-type: none"> 保険給付費(令和8年度:10,790,666千円、令和7年度:10,297,623千円、増減額:493,043千円) 要介護・要支援被保険者のサービス利用に係る給付を実施 地域支援事業費(令和8年度:379,703千円、令和7年度:364,941千円、増減額:14,762千円) 地域支援事業として、介護予防・日常生活支援総合事業、包括的支援事業及び任意事業を実施 			
主な事業内容・進捗			
<p>第9期介護保険事業計画・第10期老人福祉計画の最終年。次期計画に向けて、国の動向を踏まえつつ地域支援事業の充実や介護保険料の見直し等を実施する。</p> <p><介護保険1号被保険者数> ・令和6年度:38,093人 ・令和5年度:38,075人(増減:18人)</p> <p><要介護・要支援認定者数> ・令和6年度5,828人 ・令和5年度5,772人(増減:56人)</p>			
予算額(単位:千円)			
事業費	8年度 当初	7年度 当初	増減額
計	11,832,680	11,347,477	485,203
国支出金	2,413,871	2,303,964	109,907
県支出金	1,568,462	1,489,060	79,402
地方債			0
その他	5,975,078	5,792,482	182,596
一般財源	1,875,269	1,761,971	113,298
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)			
	8年度 当初	7年度 当初	増減額
一般会計繰入金	1,875,269	1,761,971	113,298

令和8年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：後期高齢者医療事業特別会計

所属：保険年金課

まちづくりの 方向性 (施策の体系)	ビジョン	基本計画	基本事業
		命を守ることが最優先	医療保険・生活保護
事業目的			
適切な給付及び特定健診等の保健事業を促進するため、三重県後期高齢者医療広域連合に対し、構成団体分賦金を納付する。			
主な歳入・歳出の内容			
【歳入】 ・後期高齢者医療保険料 令和8年度:2,341,150千円 令和7年度:2,106,230千円 増減額:234,920千円 ・現年度収納率 令和6年度:99.59% 令和5年度:99.51% 増減率:0.08% 【歳出】 ・後期高齢者医療広域連合納付金 令和8年度:4,376,555千円 令和7年度:4,034,059千円 増減額:342,496千円			
主な事業内容・進捗			
・年度末被保険者数 令和6年度:21,881人 令和5年度:21,159人 増減数:722人 ・一人当たり費用額 令和6年度:919,585円 令和5年度:916,827円 増減額:2,758円 ・健康診査受診率 令和6年度:44.0% 令和5年度:42.0% 増減率:2.0%			
予算額(単位:千円)			
事業費	8年度 当初	7年度 当初	増減額
計	4,453,147	4,103,782	349,365
国支出金	2,803		2,803
県支出金			0
地方債			0
その他	2,350,535	2,121,002	229,533
一般財源	2,099,809	1,982,780	117,029
一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)			
	8年度 当初	7年度 当初	増減額
一般会計繰入金	2,099,809	1,982,780	117,029

令和8年度 事業概要書【特別会計】

会計名称： 地方独立行政法人桑名市総合医療センター
施設整備等貸付事業特別会計

所属： 保健医療課

まちづくりの 方向性 (施策の体系)	ビジョン	基本計画	基本事業
	命を守ることが最優先	地域医療・健康づくり	救急医療体制の整備および充実

事業目的

(地独)桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計は、地方独立行政法人化に伴い病院事業会計が廃止されたことから、平成22年度から地方独立行政法人桑名市民病院施設整備等貸付事業特別会計を設け、予算編成し、また、平成24年4月1日に法人名称が変更されたことに伴い、会計名称を変更して法人への貸付等を実施している。

主な歳入・歳出の内容

【歳入】

- ・事業収入(令和8年度:1,039,707千円、令和7年度:825,889千円、増減額:213,818千円)
病院事業債及び一般会計貸付分の償還に伴う地方独立行政法人からの貸付金元利収入の増
- ・市債(令和8年度:400,000千円、令和7年度:1,100,000千円、増減額:▲700,000千円)
器械備品整備事業費の減少による病院事業債の減

【歳出】

- ・器械備品整備事業貸付金(令和8年度:400,000千円、令和7年度:1,100,000千円、増減額:▲700,000千円)
器械備品整備事業費の減少による貸付金の減
- ・病院事業債元金償還金(令和8年度:922,214千円、令和7年度:716,418千円、増減額:205,796千円)
病院事業債に係る元金償還金の増

主な事業内容・進捗

令和8年度は器械備品の更新を行う。

- ・器械備品整備事業貸付金
令和6年度決算額： 157,800千円
令和7年度決算見込額：1,023,900千円
令和8年度予算額： 400,000千円

予算額(単位:千円)

事業費	8年度 当初	7年度 当初	増減額
計	1,440,167	1,926,190	▲486,023
国支出金			0
県支出金			0
地方債	400,000	1,100,000	▲700,000
その他	1,040,167	826,190	213,977
一般財源			0

一般会計からの繰入金の状況(単位:千円)

	8年度 当初	7年度 当初	増減額
一般会計繰入金	460	301	159

令和8年度 事業概要書【特別会計】

会計名称：土地取得特別会計

所属：事業推進課

まちづくりの 方向性 (施策の体系)	ビジョン	基本計画	基本事業
	地理的優位性を活かした元気なまち	道路	幹線道路等の整備
事業目的			
<p>企業誘致の促進・渋滞緩和・地域住民の利便性向上・災害時の物資輸送路並びに避難経路の確保等の効果が期待される都市計画道路桑名北部東員線等について、大山田スマートICと併せた早期整備を実現するために、特別会計を利用して道路事業用地の先行取得を進める。</p>			
主な歳入・歳出の内容			
<p>【歳入】 ・公共用地先行取得等事業債（令和8年度：49,900千円、前年度借換：29,900千円）先行取得を目的として資金の借入を行うもの。 ・一般会計繰入金（一時借入金利子：8千円、前年度償還分利子：407千円、起債当時の端数調整用繰入金：100千円）借入金に対する利子の支払いのため、一般会計より繰り入れを行うもの。</p> <p>【歳出】 ・桑名北部東員線等土地取得事業費（令和8年度：50,000千円）道路の事業用地を取得するもの。 ・一時借入金利子（令和8年度：8千円）借入金に対する利子を支払うもの。 ・地方債元利償還金（令和7年度借入分：29,900千円） ・地方債利子（令和8年度：407千円）借入金に対する利子を支払うもの。</p>			
主な事業内容・進捗			
<p>令和8年度：用地買収、土地区画整理事業区域内道路の公共施設管理者負担金 令和9年度：用地買収、土地区画整理事業区域内道路の公共施設管理者負担金 令和10年度：用地買収、土地区画整理事業区域内道路の公共施設管理者負担金</p>			
予算額（単位：千円）			
事業費	8年度 当初	7年度 当初	増減額
計	80,315	30,005	50,310
国支出金			0
県支出金			0
地方債	79,800	30,000	49,800
その他	515	5	510
一般財源			0
一般会計からの繰入金の状況（単位：千円）			
	8年度 当初	7年度 当初	増減額
一般会計繰入金	515	5	510

